

<マイナビ進学メンバー対象>

高校生のライフスタイル・興味関心アンケート



2015年8月

- 調査期間：2015年4月9日～5月15日
- 調査方法：調査票を郵送し、同封の返信用封筒にて回答返信
- 調査対象：高校1～3年生のマイナビ進学メンバー
- 有効回答数：4,552名

INDEX

■ 回答者の基本情報

【1】性別 【2】学年 【3】現住都道府県

【SA】 = 単一回答

【MA】 = 複数回答

【FA】 = 自由記述回答

■ 進路選択の準備状況

- Q1.あなたは高校入学から現在までの間、塾や予備校に通っています(した)か? (SA)
Q1-1.【塾・予備校に通っている方へ】いつごろから通っていますか? (SA)
Q2.高校卒業後の進路として検討しているものはどれですか? (MA)
Q3.高校卒業後の進路として検討している中で、第一志望はどれですか? (SA)
Q3-1.【進学を希望している方へ】高校卒業後の進路の第一志望は、文系・理系でいうとどちらになりますか? (SA)
Q3-2.【進学を希望している方へ】どのような入試方式での受験を希望していますか? (MA)
Q4.将来、就きたい職業は決まっていますか? (SA)
Q5.進路選択について、あなたは今どのような状況ですか? (MA)

■ 分野興味状況

- Q6.あなたの興味についておうかがいします。以下に挙げるものについて、興味がありますか?
【選択項目】
文学/歴史/地理/法律/政治/経済/経営/商学/社会学/マスコミ/観光/心理/福祉・介護/語学・外国語/国際関係/数学/物理/化学
工学/建築/情報学/通信/宇宙/環境/エネルギー/農学/水産学/生物/医学/薬学/看護/リハビリ/健康/スポーツ/服飾/美容
栄養・食物/教育/保育/芸術/表現/音楽/教養/

■ 「キャリア教育」について

- Q7.あなたは、「キャリア教育」という言葉を知っていましたか? (SA)
Q8.あなたは現在通っている学校でキャリア教育を受けたことがありますか? (SA)
Q8-1.【キャリア教育を受けたことがある方へお尋ねします】あなたが受けたキャリア教育はどういうものでしたか? (MA)
Q8-2.【キャリア教育を受けたことがある方へお尋ねします】キャリア教育は進路選択に役立っていますか? (SA)

■ 高校生のコミュニケーションについて

- Q9.家族や友人たちと普段、どのような会話をしていますか? (MA)
【選択項目】
勉強について/学校での出来事について/友だちについて/高校卒業後の進路について/将来の夢や仕事について/
世の中のニュースや社会経済の問題について/進路選択での悩みについて/恋愛について/趣味について
Q10.スマートフォンや携帯電話、パソコンでのコミュニケーションについておうかがいします。あなたは以下のアプリやツール、サービスを利用していますか? (MA)
Q11. LINE、Twitter、Facebook、電子メールをどれくらいの頻度で使っていますか? (SA)
Q12. LINE、Twitter、Facebook、電子メールをどのように使っていますか? (MA)
Q13.それぞれ、フォロー・友だち登録している人の種類が多い順に左から該当する数字を記入してください。 (SA)

■ 高校生の将来へのビジョンについて

- Q14.高校卒業後、進学する際にあなたは自宅から通いたいですか?一人暮らしをしたいですか? (SA)
Q14-1.【自宅から通いたいですか?とお答えの方へ】なぜ自宅から通いたいですか? (MA)
Q14-2.【一人暮らしをしたいとお答えの方へ】なぜ一人暮らしをしたいと思うのですか? (MA)
Q15.就職する際、あなたは地元で働きたいですか? (SA)
Q15-1.【地元で働きたいとお答えの方へ】なぜ地元で働きたいと思うのですか? (MA)
Q15-2.【地元を離れたいとお答えの方へ】なぜ地元を離れて働きたいと思うのですか? (MA)
Q16.あなたは10年後、月にいくらくらい収入を得ていたいですか? (FA)
Q17.上で答えた金額をもらうことは、可能だと思いますか? (SA)
Q18.あなたは10年後、最低でもいくらくらい貯金していたいですか? (FA)
Q19.上で答えた金額の貯金は、可能だと思いますか? (SA)
Q20.あなたは、いつ頃までに結婚したいですか? (SA)
Q21.将来、子どもは何人欲しいですか? (SA)
Q22.将来の働き方についておうかがいします。自分の考えに近いと直感的に思うものを選んでください。 (SA)
Q22-1.仕事のスタンスはどちらかと言えば?《仕事を重視したい⇔プライベートを重視したい》
Q22-2.独立と昇進、どちらを選ぶ?《会社を立ち上げたい・独立したい⇔会社で昇進したい》
Q22-3.やりがいとお金、どちらかを選ぶとしたら?《やりがいを重視したい⇔お金を重視したい》
Q22-4.職種はどのように経験したい?《様々な職種を経験したい⇔ひとつの職種でプロになりたい》
Q22-5.個人とチーム、どのように仕事したい?《個人重視の仕事がしたい⇔チームワーク重視の仕事がしたい》
Q22-6.どっちの働き方がいい?《自分が前に出る仕事したい⇔裏で支える仕事したい》

■ 集計方法

全体の回答率を算出するにあたり、有効回答数の男女構成比を、2015年4月時点の高校生(全日制+定時制)の比率と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は2014年12月公表の平成26年度学校基本調査より、高校生の実生数から男女比を参照している。※ウエイトバック集計とは:アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

TOPICS

【進路選択の準備状況について】

▼将来の働くイメージを持っている高校生は「女子」「理系志望」「短大志望」に多い傾向。

将来、就きたい職業が具体的に決まっている高校生は、全体の36.7%となった。この割合は、理系志望者（43.4%、文系は32.9%）や短大志望者（57.3%、大学は35.0%、専門学校は43.6%）で高くなった。理系や短大を志望する高校生は、将来のイメージを具体的に持って志望している傾向が見て取れる。そのほか、男女で比較すると、女子のほうが高くなった。一方、大学志望者の16.3%が「就きたい職業も働きたい業界・分野も決まっていない」と答えており、将来のイメージを明確に持たぬまま大学を志望する高校生が一定数いることも見て取れた。

【キャリア教育について】

▼高校時のキャリア教育は、将来の希望職業明確化に貢献。「グループワーク」「社会人交流」「レポート発表」などのプログラムが、将来の職業観の醸成に好影響か。

現在通っている高校でキャリア教育を受けたことがあると回答した高校生（全体の24.5%）の45.0%が「将来就きたい職業が明確に決まっている」と回答しており、キャリア教育を受けたことがないと回答した高校生より10ポイント高い結果となった。実際にキャリア教育で行ったプログラムを聞くと、「職業や会社について調べる授業（54.6%）」「社会人の方が経験を語る講演（53.3%）」「適性診断などの受検（40.7%）」が上位に挙げられた。

【高校生のコミュニケーションについて】

▼主な会話内容、友人とは「恋愛」「趣味」、母親とは「卒業後の進路」「将来の夢や仕事」

普段、だれとどんな会話をするかと聞いたところ、友人とは「恋愛」（92.4%）や「趣味」（91.1%）について会話しており、母親とは「卒業後の進路（86.4%）」や「将来の夢や仕事（79.5%）」についてよく話していることがわかった。キャリアを考える上でのアドバイザーの役割を母親が担っている現状が見て取れる。なお、「父親」については「卒業後の進路（48.0%）」が最多となったが、どの会話内容でも「母親」「友人」を上回らなかった。

▼LINEの利用率は92.8%。携帯・スマホのメールよりも高い使用率

LINEやTwitterなどのツールの利用状況を聞いたところ、92.8%がLINEを使用している結果となった。携帯・スマホのメールについては、75.1%にとどまっており、友人とのコミュニケーションのメインツールはLINEに移り変わっている状況が見て取れる。そのほか、Twitterの利用率も59.7%と、半数以上が使用しているという結果となった。

▼LINEは「友達との連絡」、Twitterは「趣味に関する情報収集・発信」のツールとして利用

上記のツールについて、それぞれどのように使っているかを尋ねたところ、LINEは98.7%が「友達との連絡・雑談」と回答して最多。その他も「家族や親戚との連絡（64.3%）」や、「友達との近況確認（57.1%）」が多くなっており、身近な人との情報交換がメインの使用目的となっていることが見て取れる。

一方、Twitterは「暇つぶし（65.6%）」や「自分の趣味に関する情報収集・発信（65.4%）」が高くなった。Twitter利用者の16.7%が「ネットで知り合った友達」のフォローが一番多いと答えており、身近な友達とのコミュニケーションよりも、同じ趣味のネット上のつながりの場として利用されているといえる。

【高校生の将来へのビジョンについて】

▼45.6%が卒業後進学したら「自宅から通いたい」。関東・関西等都市部ほどその割合は高い。

半数近い高校生が「自宅から通いたい」（45.6%）と考えていることがわかった。その理由としては「一人暮らしは経済的に負担だから」が58.7%で半数以上を占め、家庭の経済事情を察して地元進学を志望する状況が見て取れる。

なお、この項目はエリアで差が生まれた。関東・関西等の都市部では、自宅からの通学を希望する割合がそれぞれ60.5%・51.7%と高かった一方、東北・甲信越・北陸・中国・四国などの地方エリアではその割合が30%を下回った。これらのエリアは、都市部と比べて他エリアへの進学を希望する高校生が多いという結果となった。

▼37.6%が「地元で働きたい」。他エリア進学希望者は、就職も地元以外を指向。

将来地元で働きたいかを聞くと、37.6%の高校生が「絶対地元で働きたい（9.9%）」「まあまあ地元で働きたい（27.7%）」と答えた。その理由は、「住み慣れているので安心するから（57.8%）」が最多となった。

進学時に地元希望か地元を離れたいかによって結果に差が出ており、「自宅から通いたい」と答えた高校生は、53.3%が地元で働きたいと答えた一方、「地元を離れて一人暮らししたい」高校生は、16.9%しか地元の就職を希望していなかった。地元以外に進学する場合、多くの高校生が地元以外で就職することを考えているのを見て取れる。

▼10年後に希望する月収は平均33.2万円／貯蓄は平均225万円。

10年後にいくらか月収を得たいかを聞くと、その平均額は33.2万円となった。

21～30万円の範囲に43.6%の回答が集中しており、実情と比べてやや高い賃金をイメージしているようだ。あわせて、最低いくらか貯蓄したいかを聞くと、その平均額は225.3万円となった。この金額については、100～199万円に30.8%の回答が集中している。この年代の平均貯蓄は160.1万円となっており、実情とさほど離れていない。

併せて、将来の職業を明確に決めている高校生ほど、この希望金額を達成可能と答えた。

※参考：25～29歳の平均年収、230.3万円

厚生労働省「平成26年 賃金構造基本統計調査」より

※参考：29歳以下の平均貯蓄、160.1万円

厚生労働省「平成25年 国民生活基礎調査の概況」より

▼女子は「30歳まで」、男子は「30歳前後」に結婚／子どもは「2人」をイメージ

いつ頃までに結婚したいかを聞いたところ、男女でやや差が出る結果となった。

女子の52.3%が、「20代後半」と回答した。女子高校生に「30歳までに結婚」との意識が強いことを裏付ける結果となった。

一方、男子は「20代後半（39.1%）」「30代前半（31.6%）」が多く、「30歳前後に結婚したい」と考えているようだ。

何人子どもが欲しいかについては男女に大きな差はなく、「2人」が最多となった。（男子：60.8%/女子：57.2%）なお、男子の7.7%、女子の11.0%が「子どもは欲しくない」と回答している。

▼高校生は将来「特定職種のプロとして」「会社で昇進」しながら働きたい。

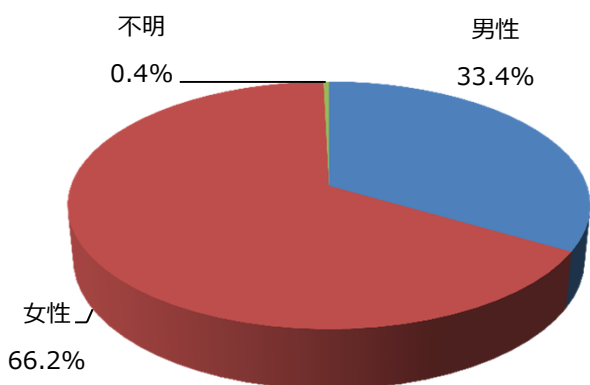
最後に、将来の働き方のイメージを聞いた。割合が高かった項目としては、「会社を立ち上げたい・独立したい（15.7%）」よりも「会社で昇進したい（56.4%）」が、「さまざまな職種を経験したい（22.9%）」よりも「ひとつの職種でプロになりたい（56.2%）」が目立った。

■□本資料について□■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。
株式会社マイナビ 教育広報事業本部 進学情報事業部 事業推進部 事業推進課
TEL:03(6267)4319/E-mail:k-suishin@mynavi.jp

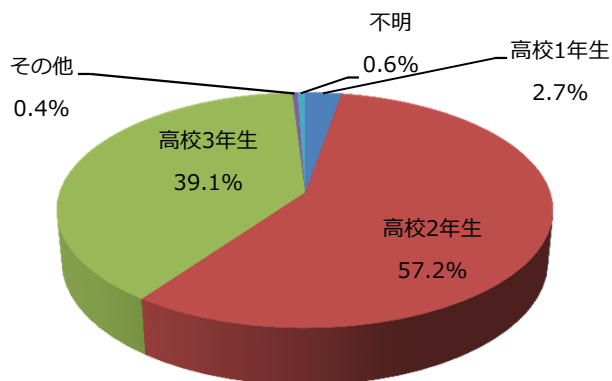
■回答者の基本情報

【1】性別



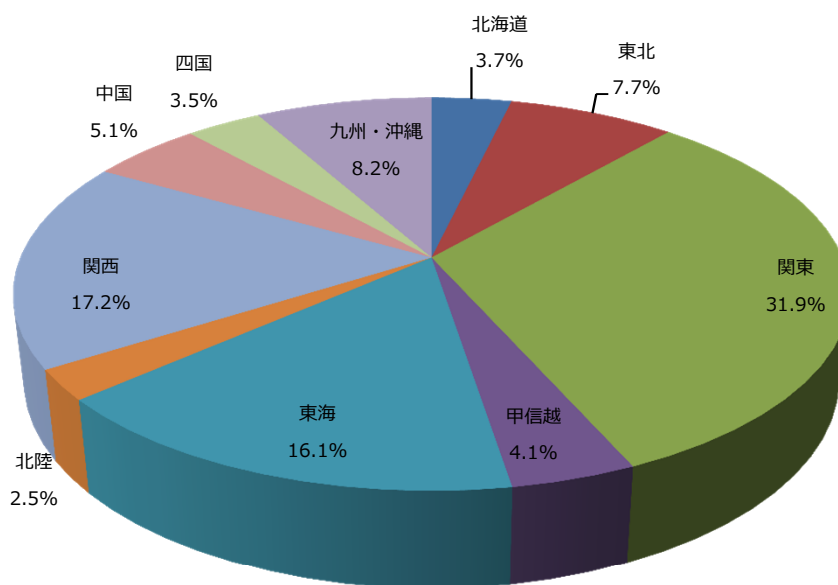
性別	件数	割合
男性	1522	33.4%
女性	3013	66.2%
不明	17	0.4%

【2】学年



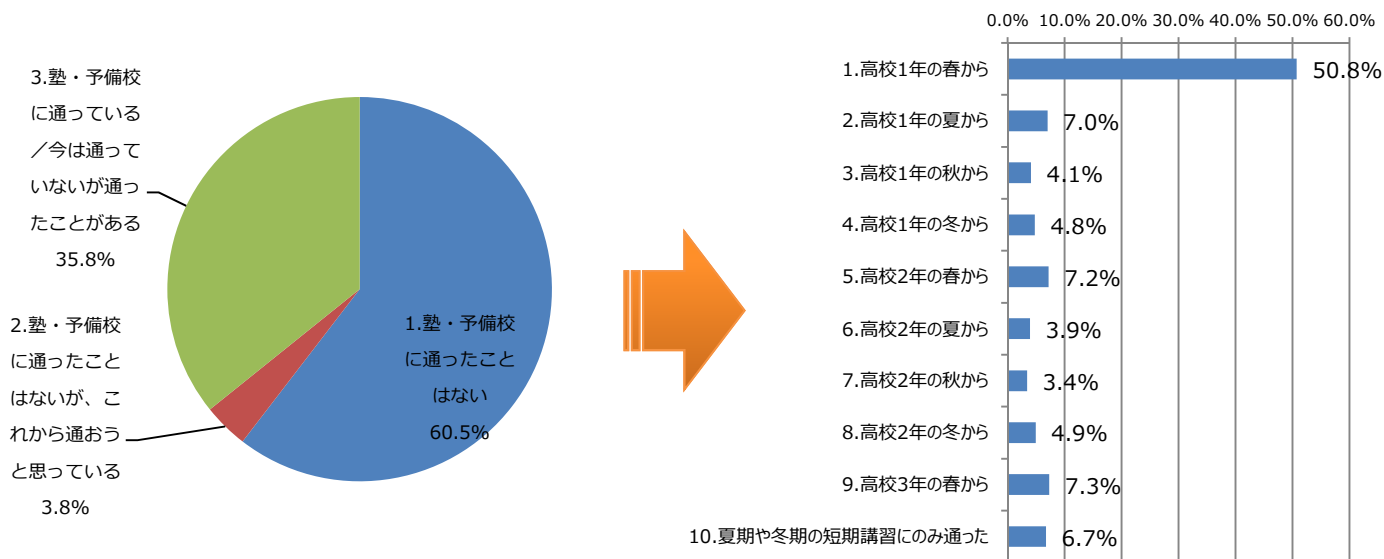
学年	件数	割合
高校1年生	124	2.7%
高校2年生	2604	57.2%
高校3年生	1779	39.1%
その他	19	0.4%
不明	26	0.6%

【3】居住エリア



■進路選択の状況

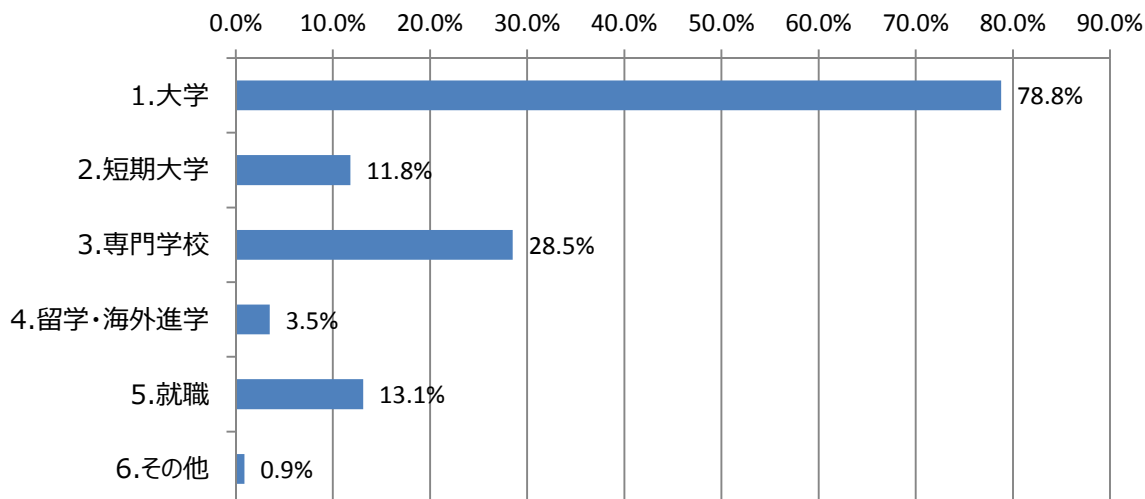
Q1.あなたは高校入学から現在までの間、塾や予備校に通っています（した）か？
【塾・予備校に通っている方へ】いつごろから通っていますか？



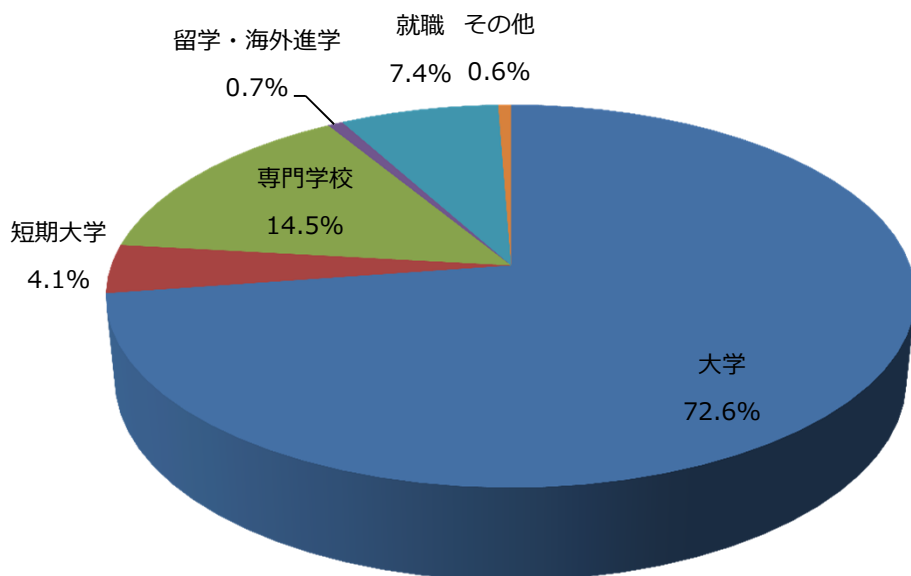
	割合
塾・予備校に通ったことはない	60.5%
塾・予備校に通ったことはないが、これから通おうと思っている	3.8%
塾・予備校に通っている / 今は通っていないが通ったことがある	35.8%

	割合
1. 高校1年の春から	50.8%
2. 高校1年の夏から	7.0%
3. 高校1年の秋から	4.1%
4. 高校1年の冬から	4.8%
5. 高校2年の春から	7.2%
6. 高校2年の夏から	3.9%
7. 高校2年の秋から	3.4%
8. 高校2年の冬から	4.9%
9. 高校3年の春から	7.3%
10. 夏期や冬期の短期講習にのみ通った	6.7%

Q2.高校卒業後の進路として検討しているものはどれですか？（MA）

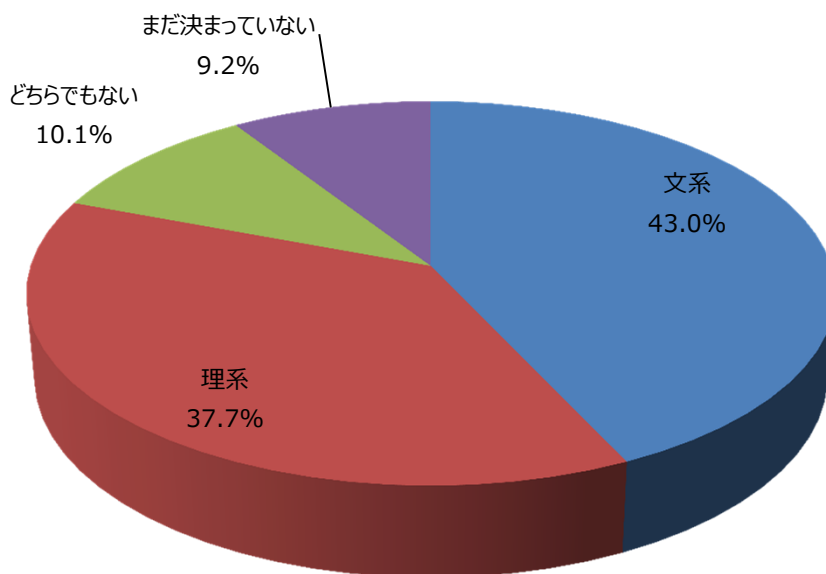


Q3.高校卒業後の進路として検討している中で、第一志望はどれですか？



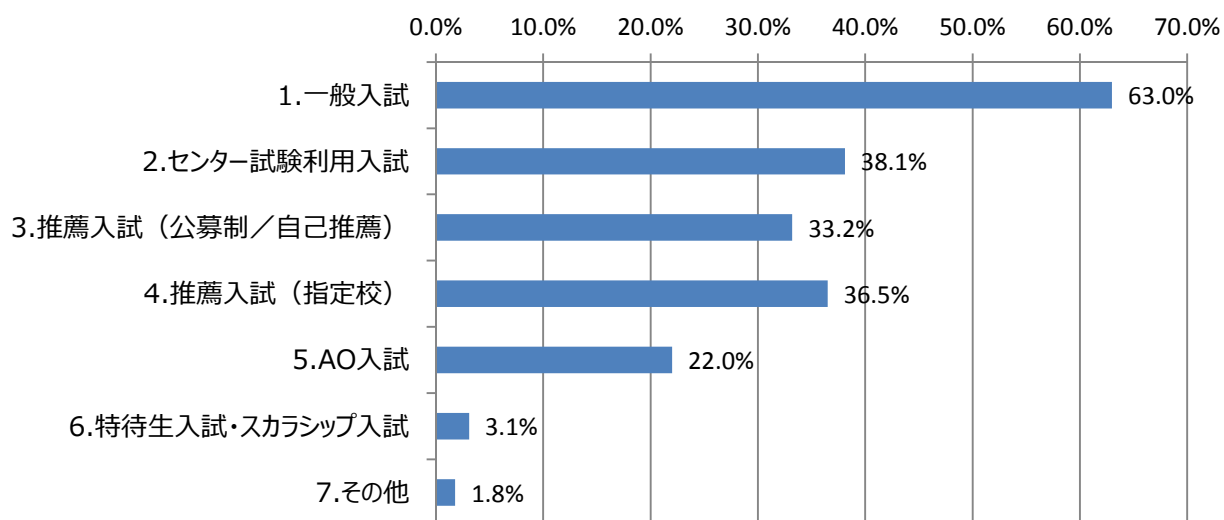
	割合
大学	72.6%
短期大学	4.1%
専門学校	14.5%
留学・海外進学	0.7%
就職	7.4%
その他	0.6%

Q3-1.【進学希望者のみ】高校卒業後の進路の第一志望は、文系・理系でいうとどちらになりますか？



	割合
文系	43.0%
理系	37.7%
どちらでもない	10.1%
まだ決まっていない	9.2%

Q3-2. 【進学希望者のみ】 どのような入試方法での受験を希望していますか？ (MA)

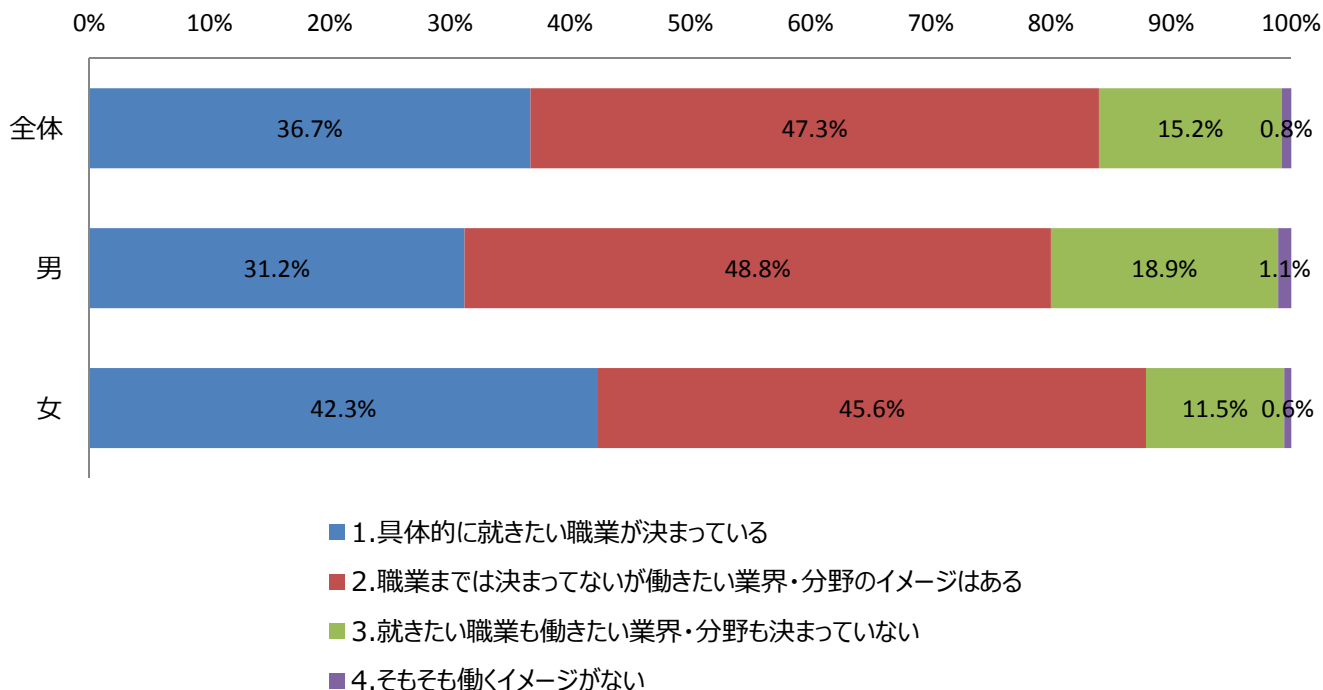


▼ 選択肢別・他の選択肢への回答割合

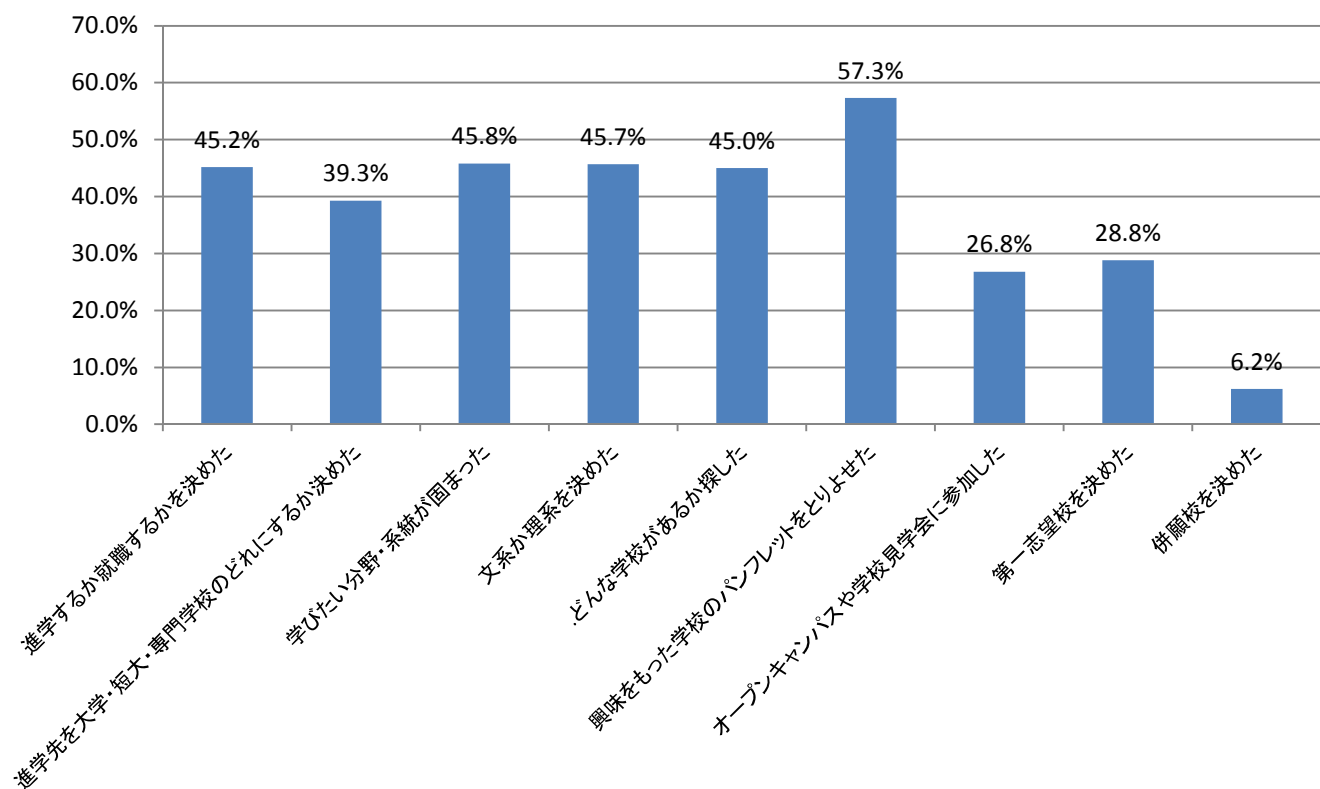
	1. 一般入試	2. センター試験利用入試	3. 推薦入試 (公募制・自己推薦)	4. 推薦入試 (指定校)	5. AO入試	6. 特待生入試・スカラシップ入試	7. その他
1. 一般入試	-	49.0	30.2	27.0	16.9	2.3	0.5
2. センター試験利用入試	81.7	-	36.9	29.3	18.8	3.3	0.5
3. 推薦入試 (公募制・自己推薦)	54.2	39.7	-	51.9	36.4	5.1	0.3
4. 推薦入試 (指定校)	44.7	29.0	47.8	-	33.1	4.7	0.3
5. AO入試	45.2	30.1	54.0	53.3	-	6.1	0.3
6. 特待生入試・スカラシップ入試	46.8	39.5	56.5	56.5	46.0	-	2.4
7. その他	15.6	10.4	5.2	6.5	3.9	3.9	-

例) 「センター利用入試」を検討している高校生の81.7%が「一般入試」も併せて検討

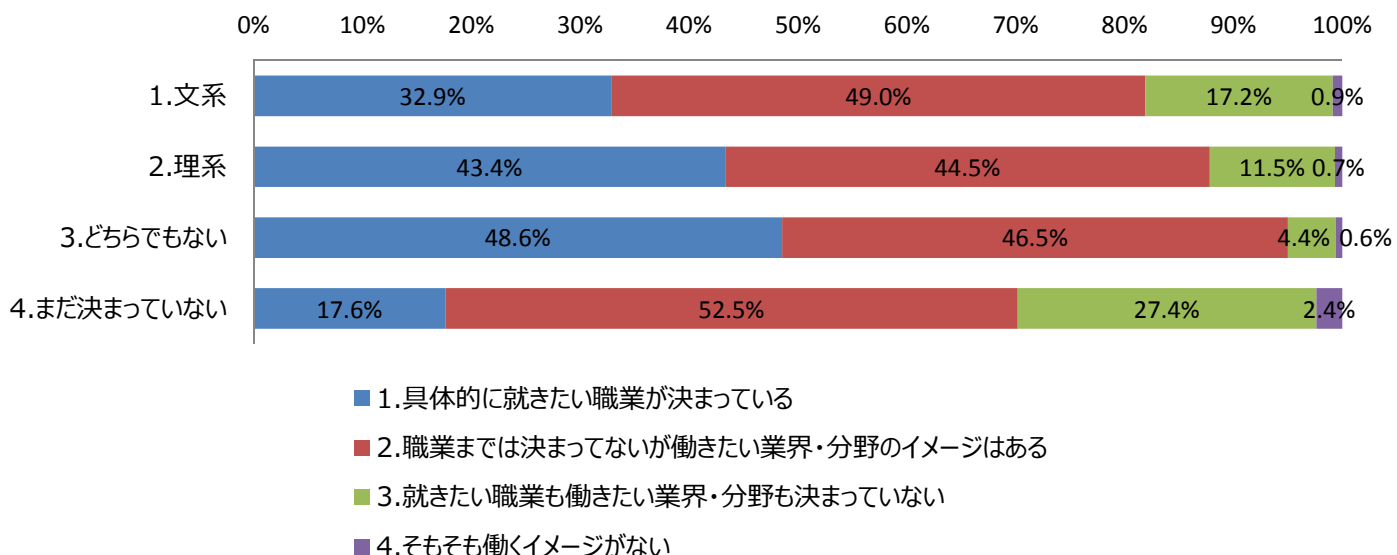
Q4.将来、就きたい職業は決まっていますか？



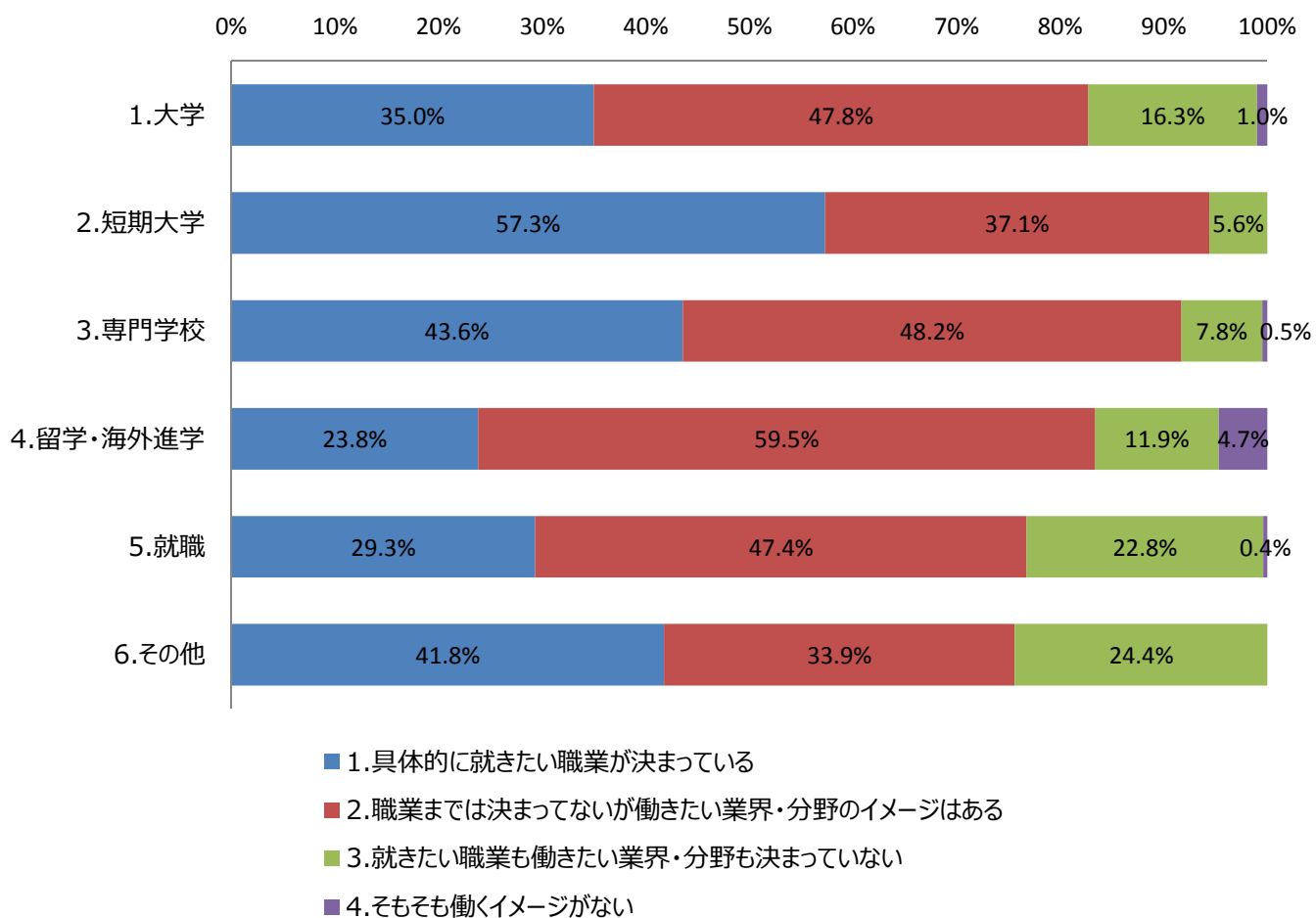
Q5.進路選択について、あなたは今どのような状況ですか？（MA）



▼「将来、就きたい職業は決まっていますか？」×文理志望別

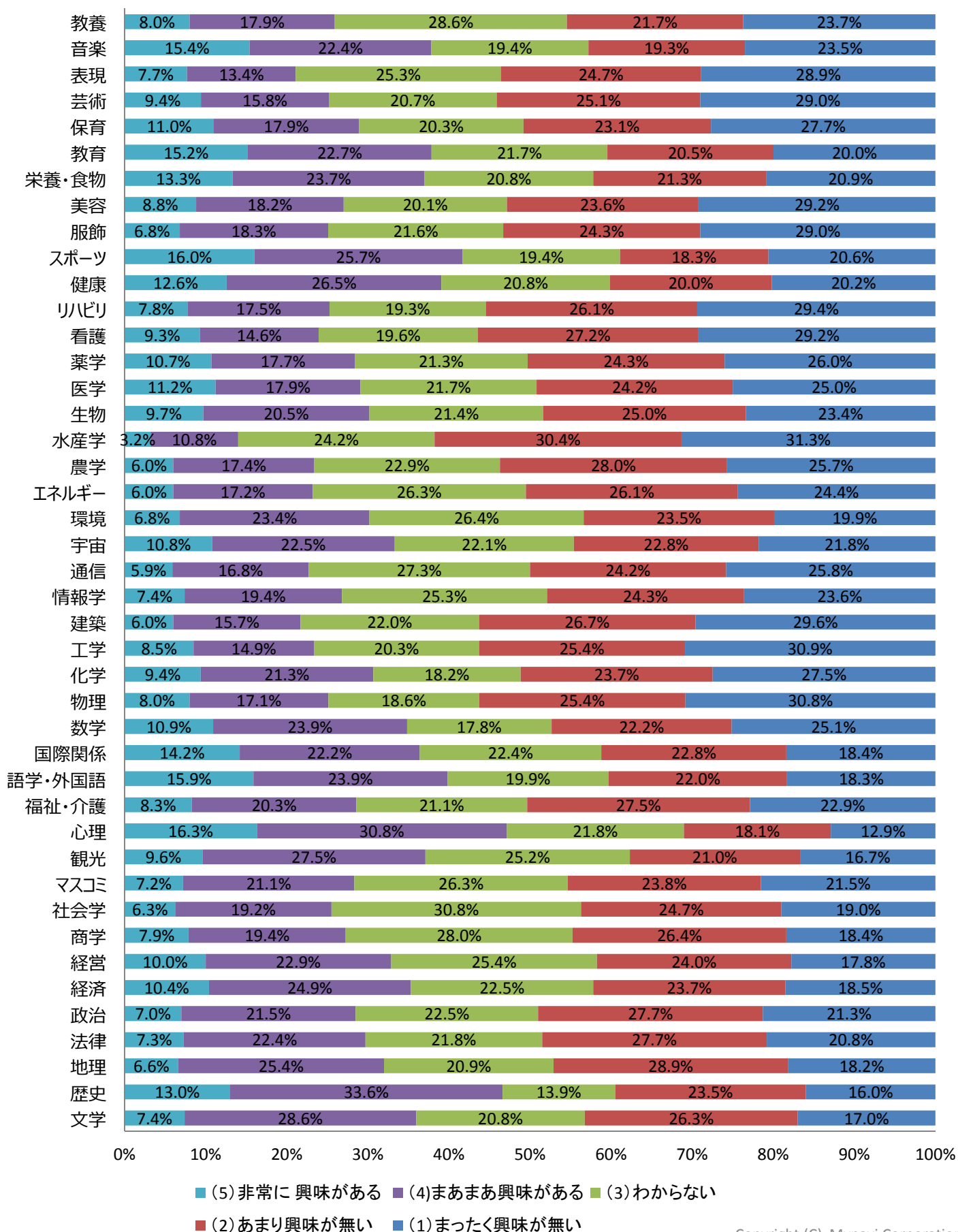


▼「将来、就きたい職業は決まっていますか？」×第一志望進路



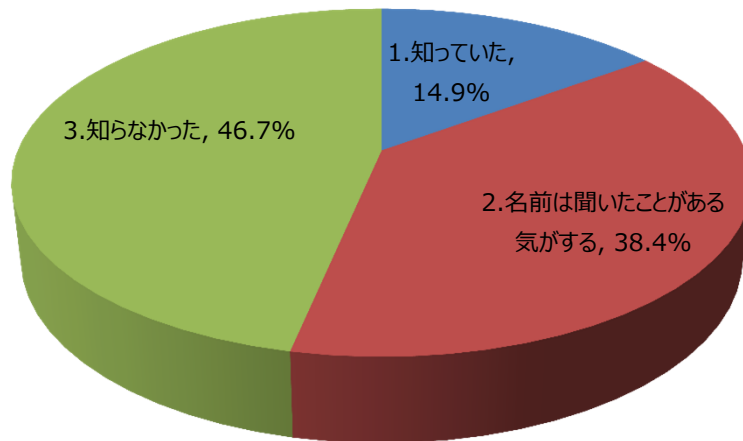
■分野興味状況

Q6. 以下に挙げるものについて、興味がありますか？

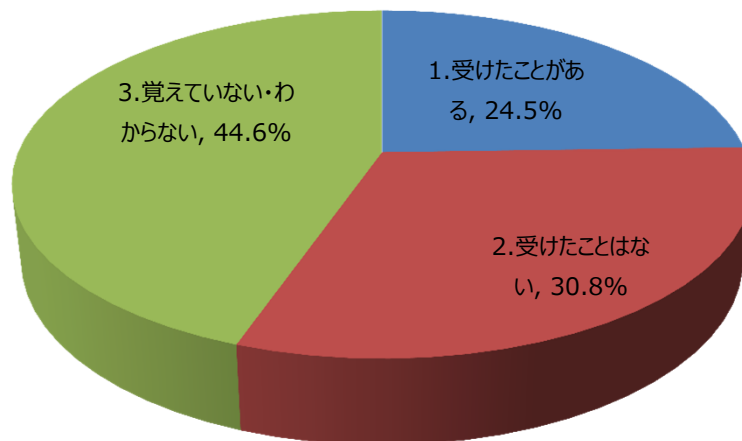


■キャリア教育について

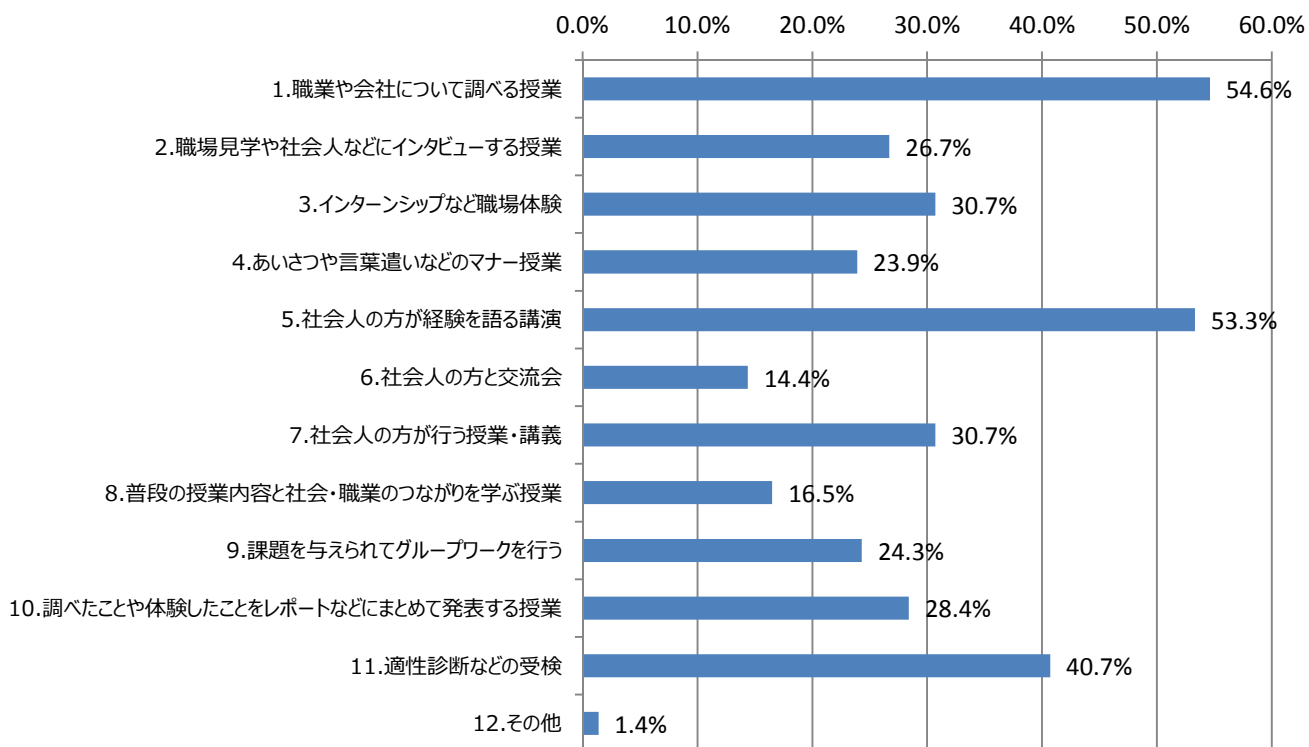
Q7.あなたは、「キャリア教育」という言葉を知っていましたか？



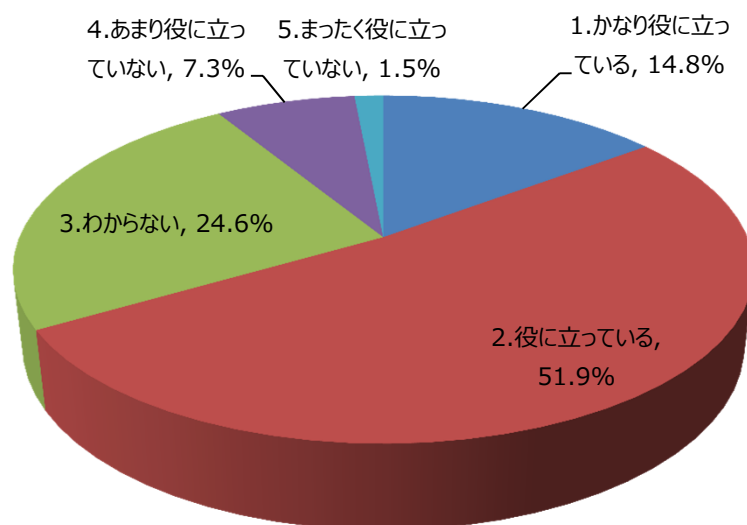
Q8.あなたは、あなたが現在通っている学校でキャリア教育を受けたことがありますか？



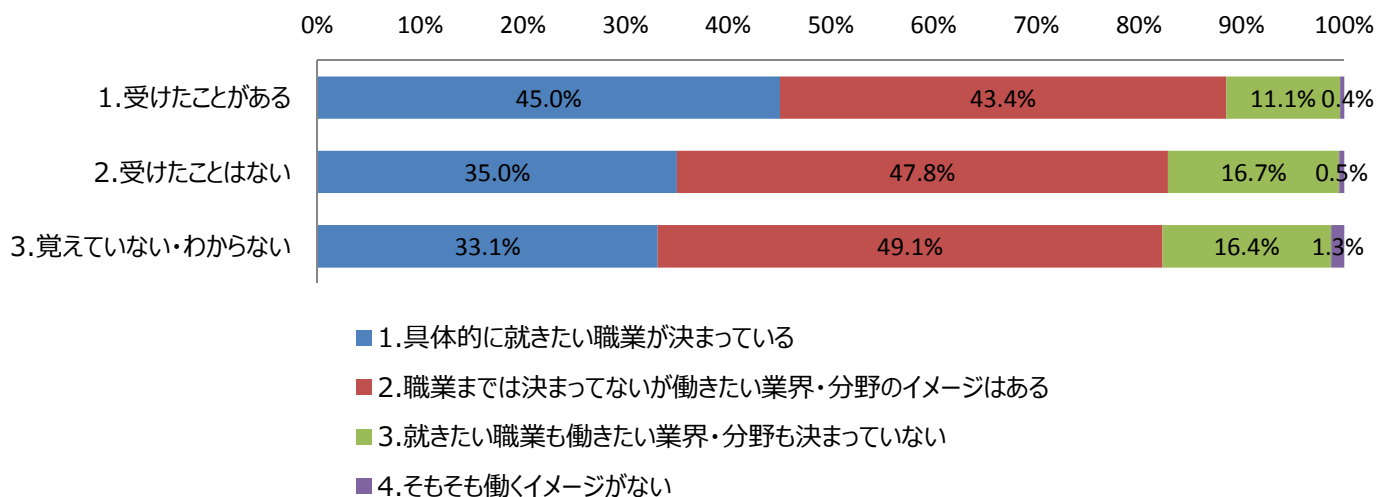
Q8-1. 【キャリア教育を受けたことがある方へお尋ねします】あなたが受けたキャリア教育はどのようなものでしたか？（MA）



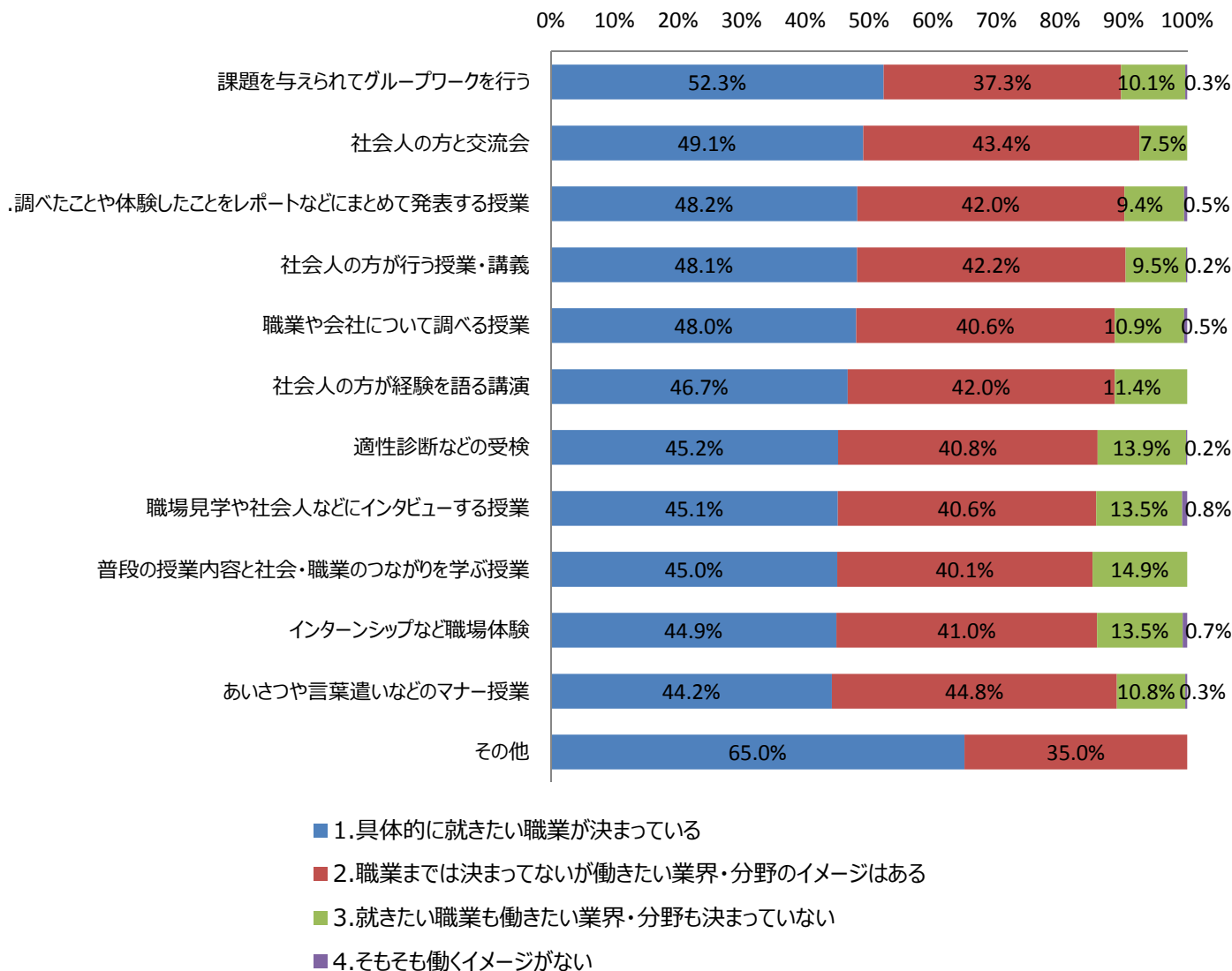
Q8-2. 【キャリア教育を受けたことがある方へお尋ねします】キャリア教育は進路選択に役立っていますか？



▼「将来、就きたい職業は決まっていますか？」 × キャリア教育経験 有無

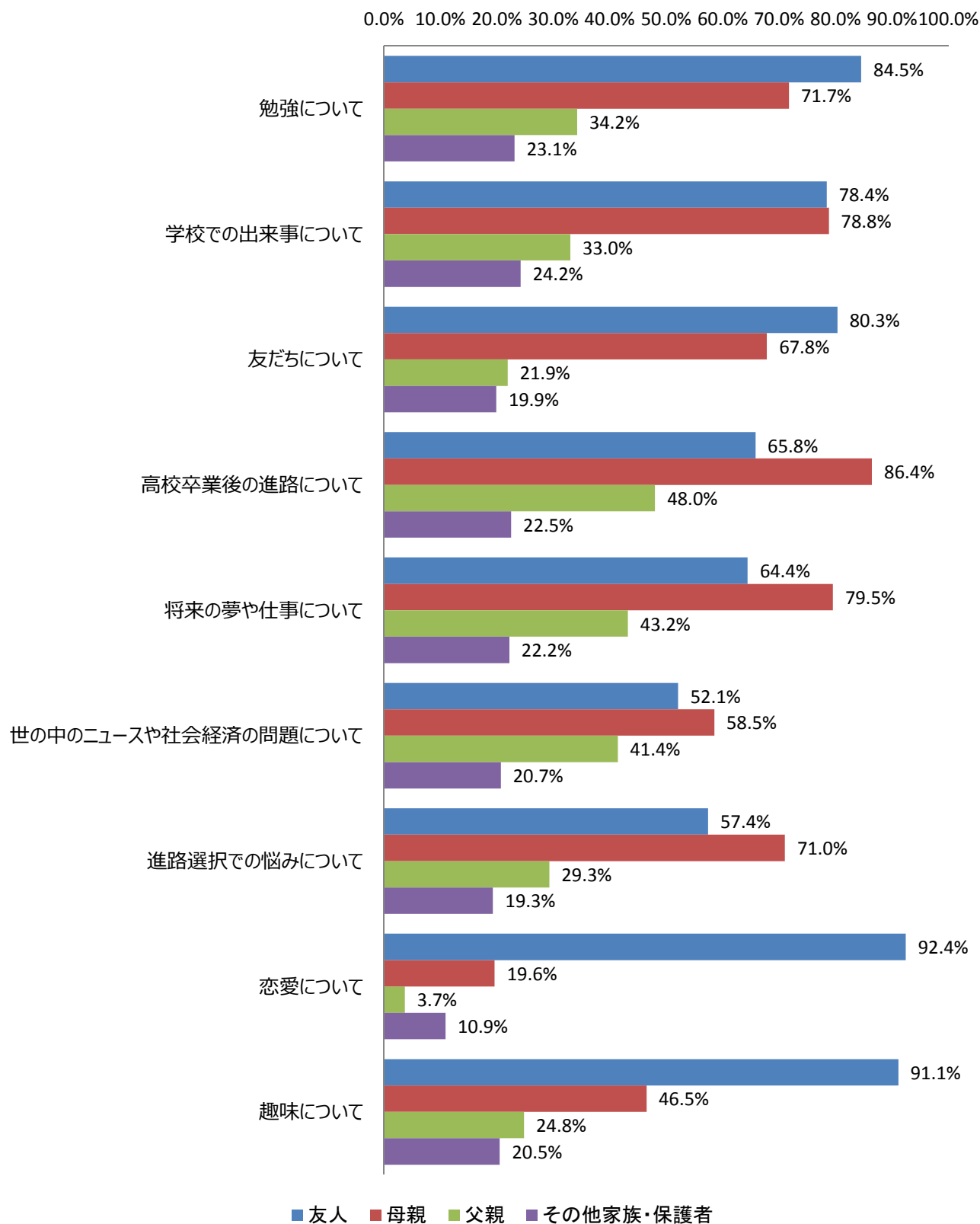


▼「将来、就きたい職業は決まっていますか？」 × キャリア教育で実際受けたコンテンツ



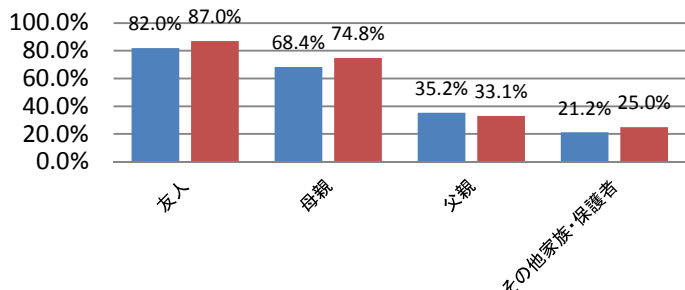
■ 高校生のコミュニケーションについて

Q9. 家族や友人たちと普段、どのような会話をしていますか？ (MA)

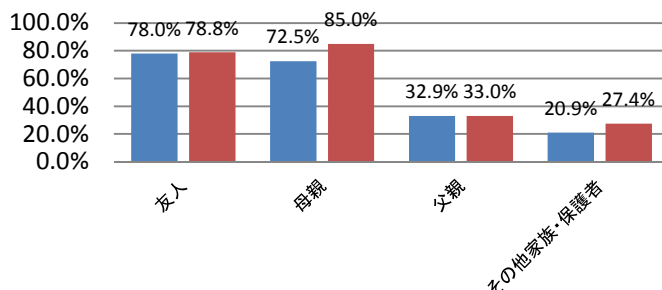


▼家族や友人たちと普段、どのような会話をしていますか？×男女別

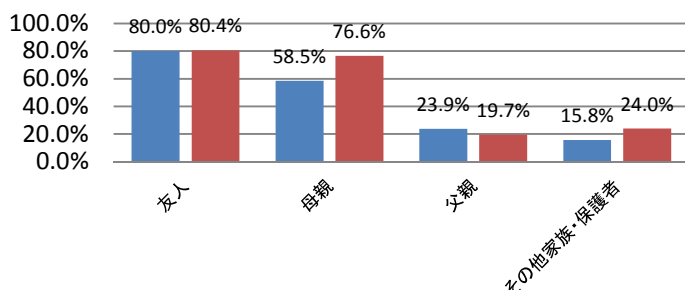
1 勉強について



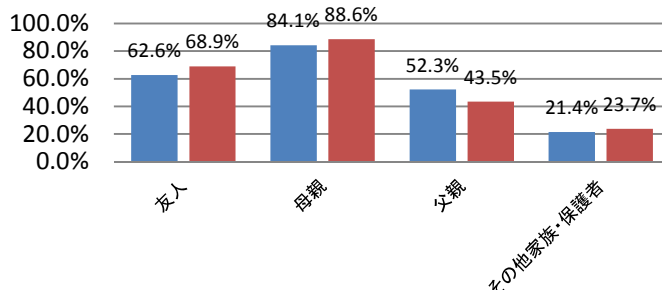
2 学校の出来事について



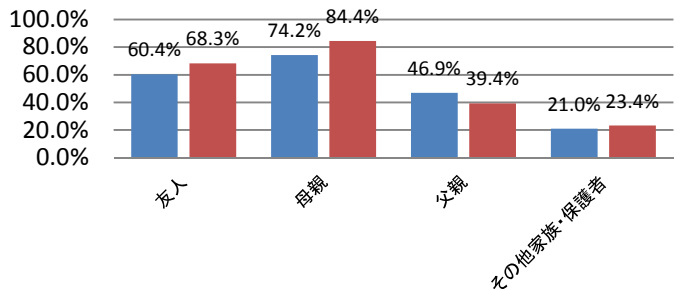
3 友だちについて



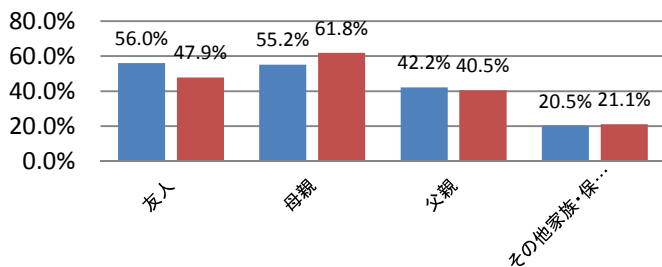
4 卒業後の進路について



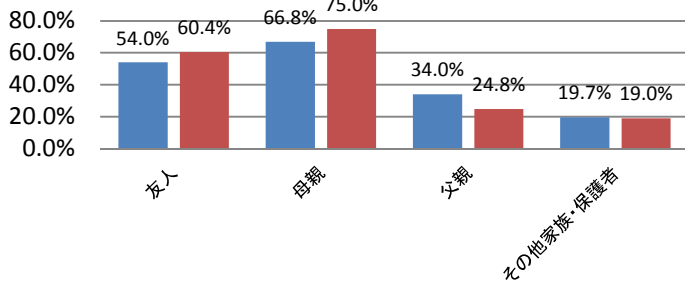
5 将来の夢や仕事について



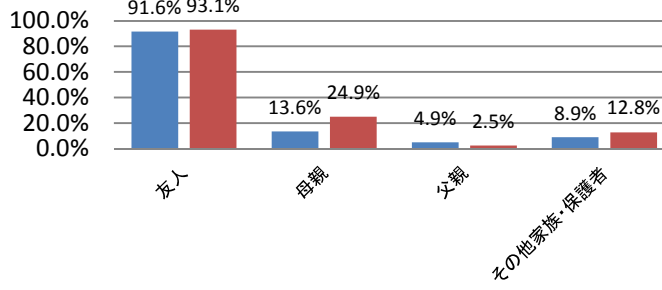
6 世の中のニュースや社会経済の問題について



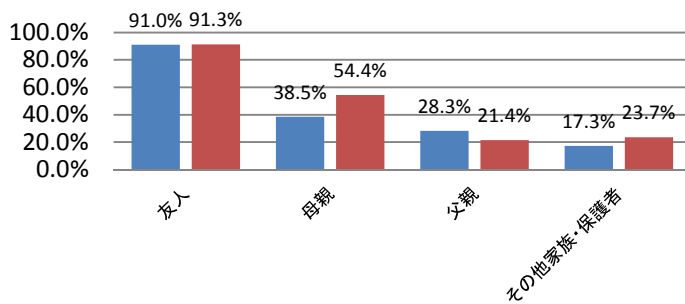
7 進路選択での悩みについて



8 恋愛について

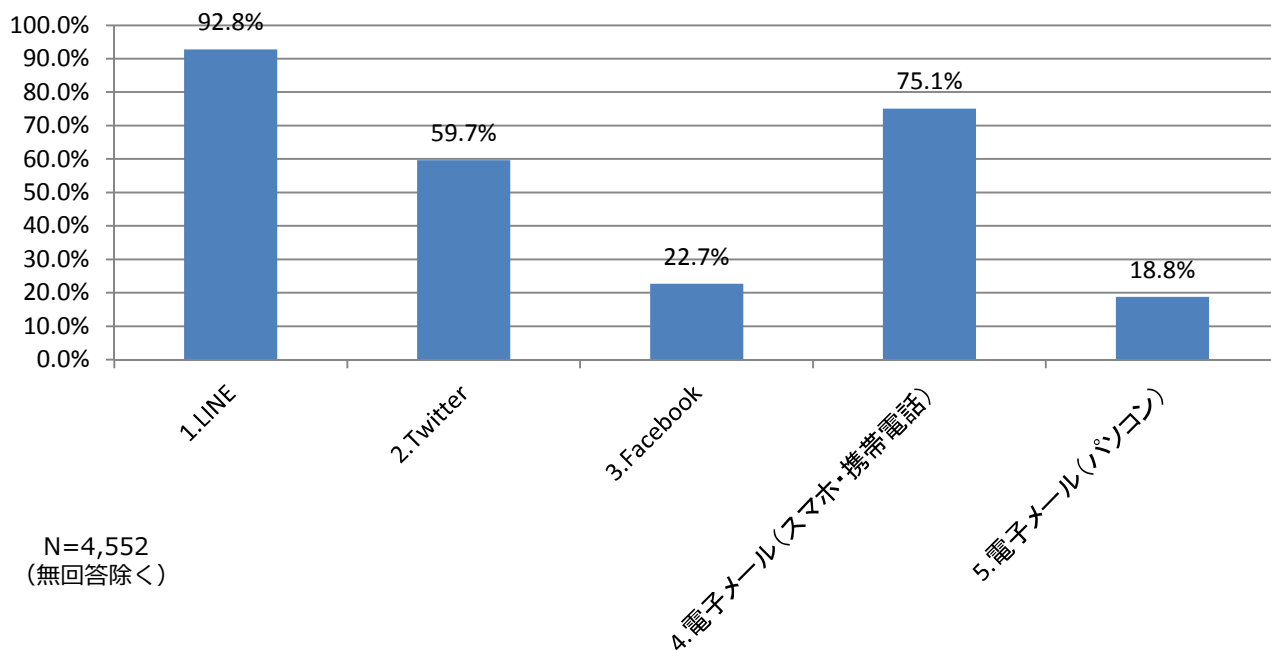


9 趣味について

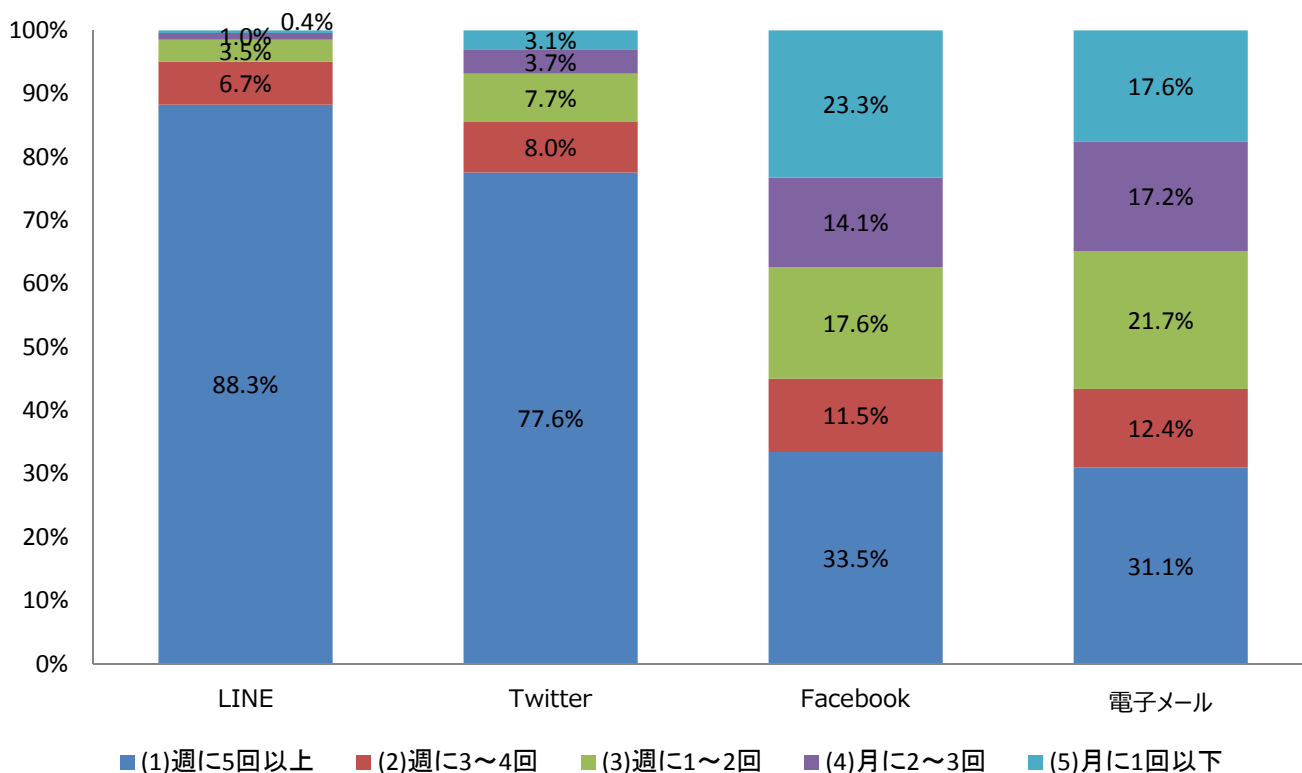


■ 男
■ 女

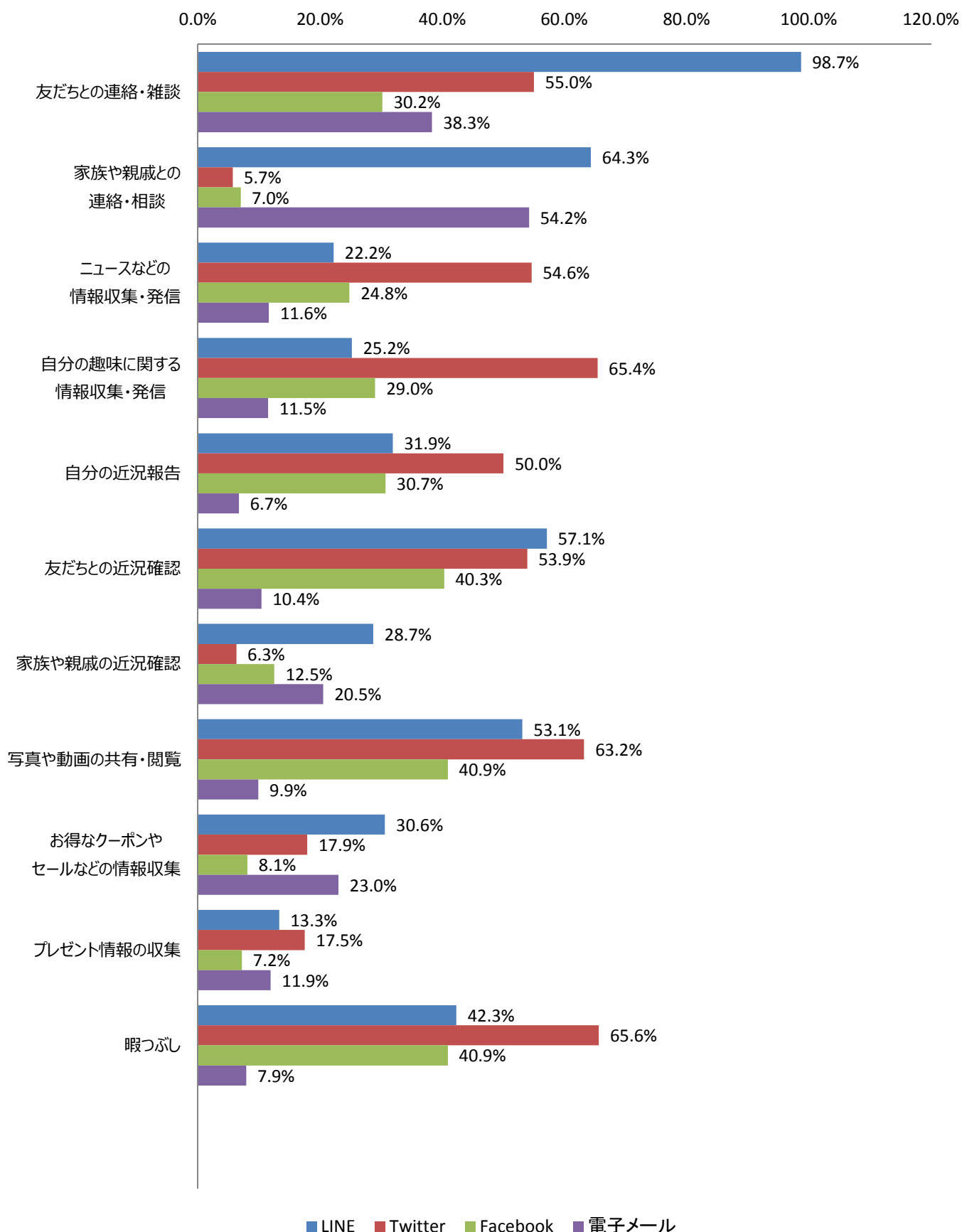
Q10.あなたは以下のアプリやツール、サービスを利用していますか？



Q11.【各サービスを利用している場合】どれくらいの頻度で使っていますか？

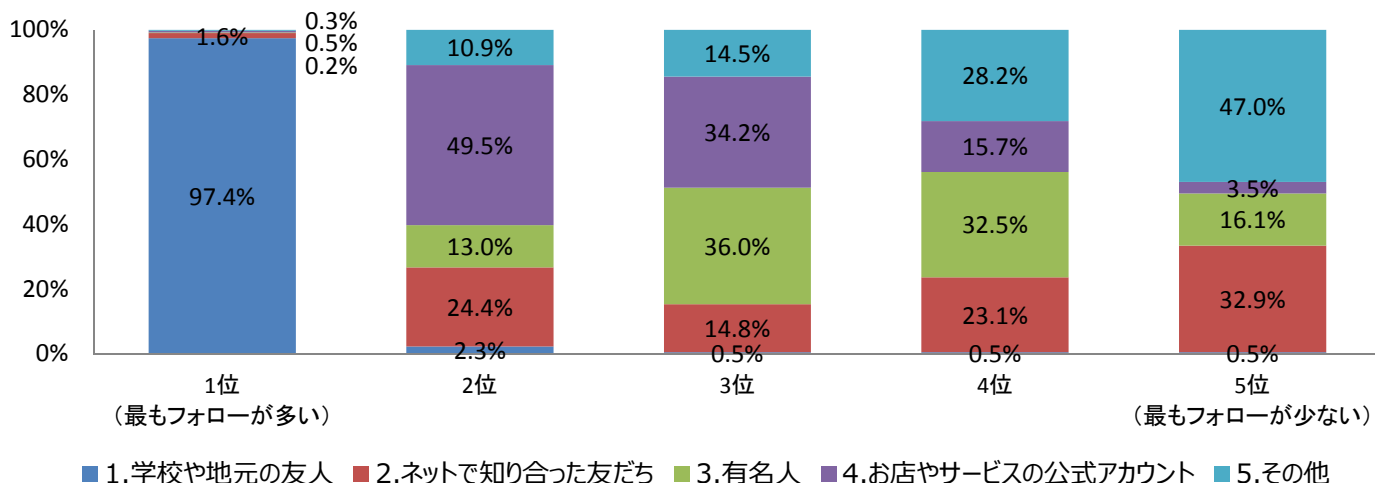


Q12. 【各サービスを利用している場合】 どのように使っていますか？ (MA)

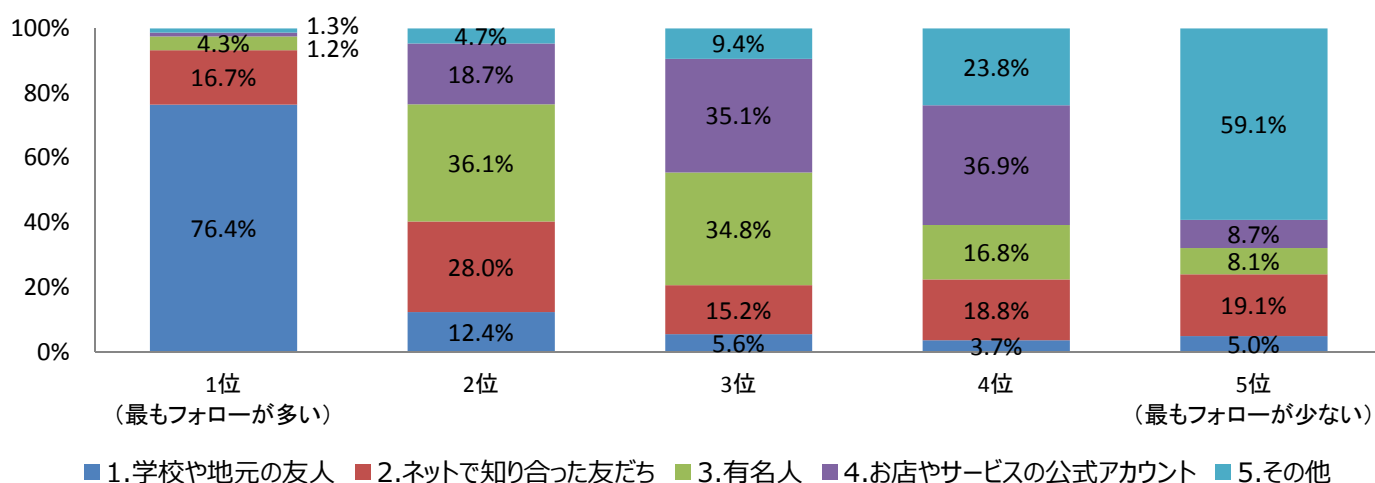


Q13.それぞれ、フォロー・友だち登録している人の種類が多い順に左から該当する項目を記入してください。

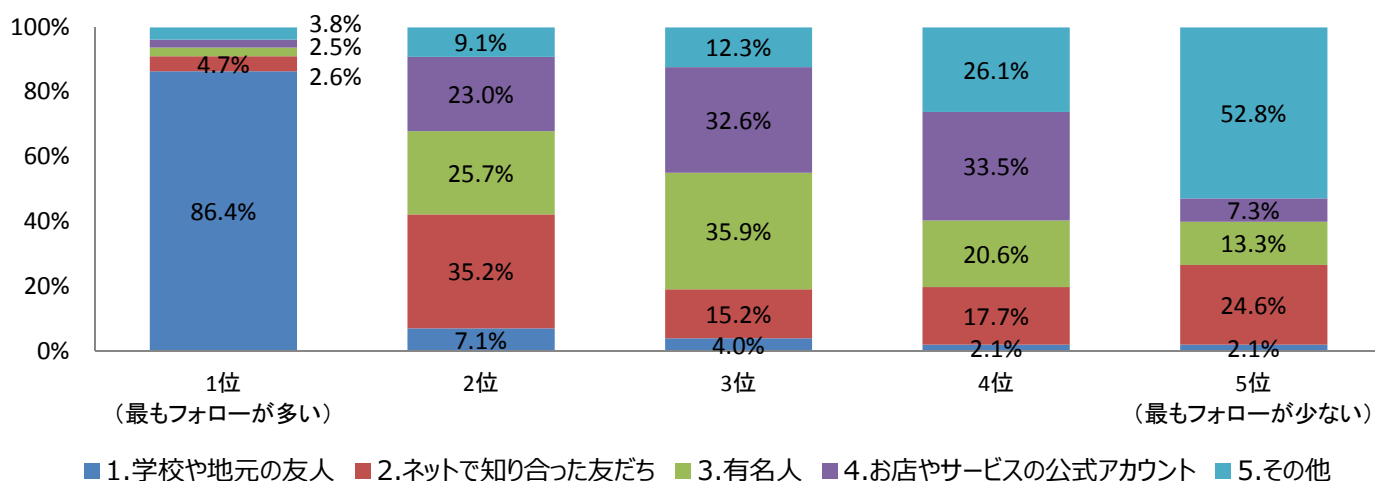
▼LINE



▼Twitter

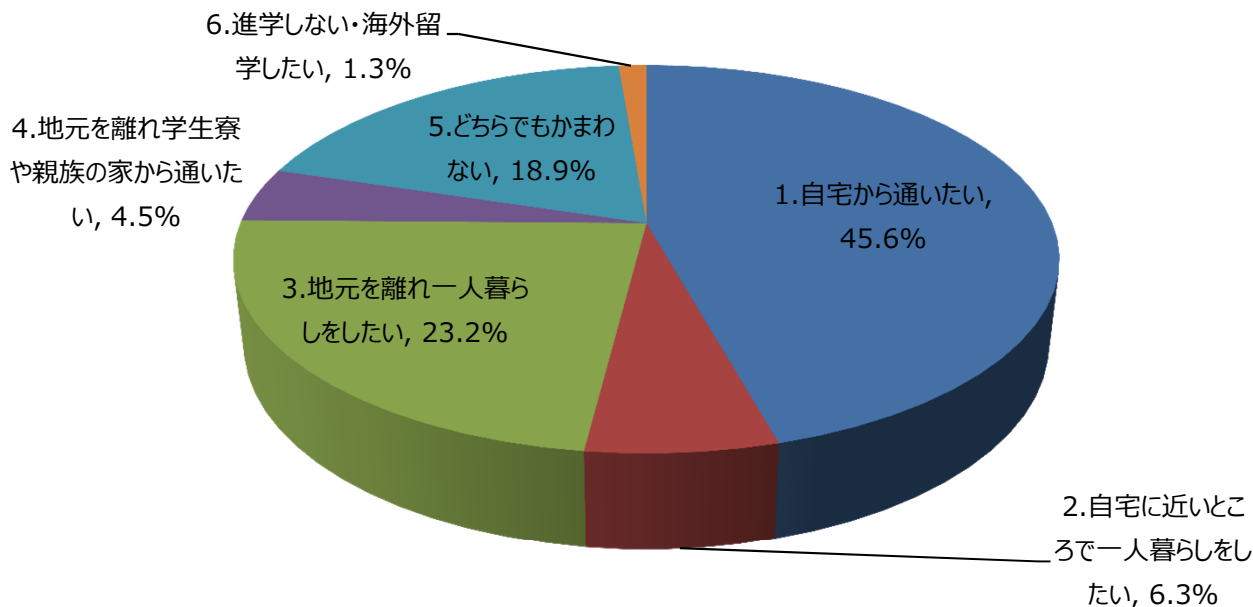


▼Facebook

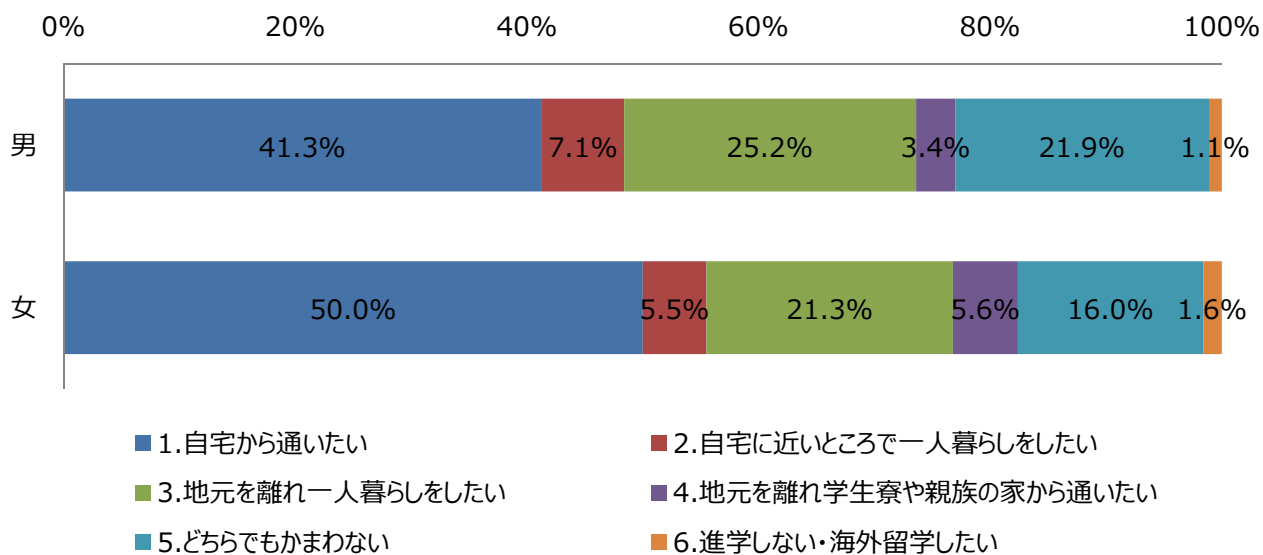


■ 高校生の将来のビジョンについて

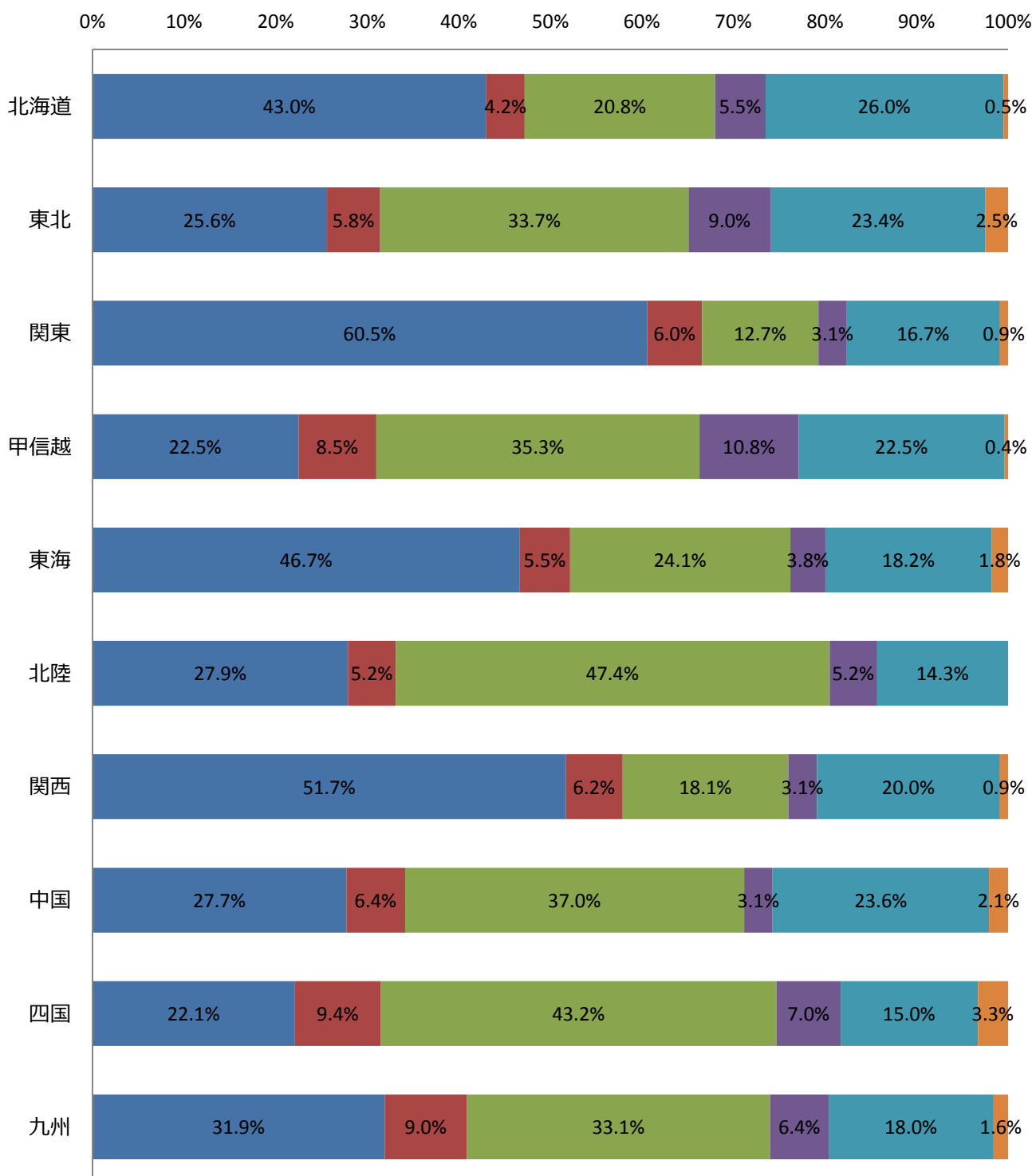
Q14. 高校卒業後、進学する際にあなたは自宅から通いたいですか？



▼ 高校卒業後、進学する際にあなたは自宅から通いたいですか？×男女別

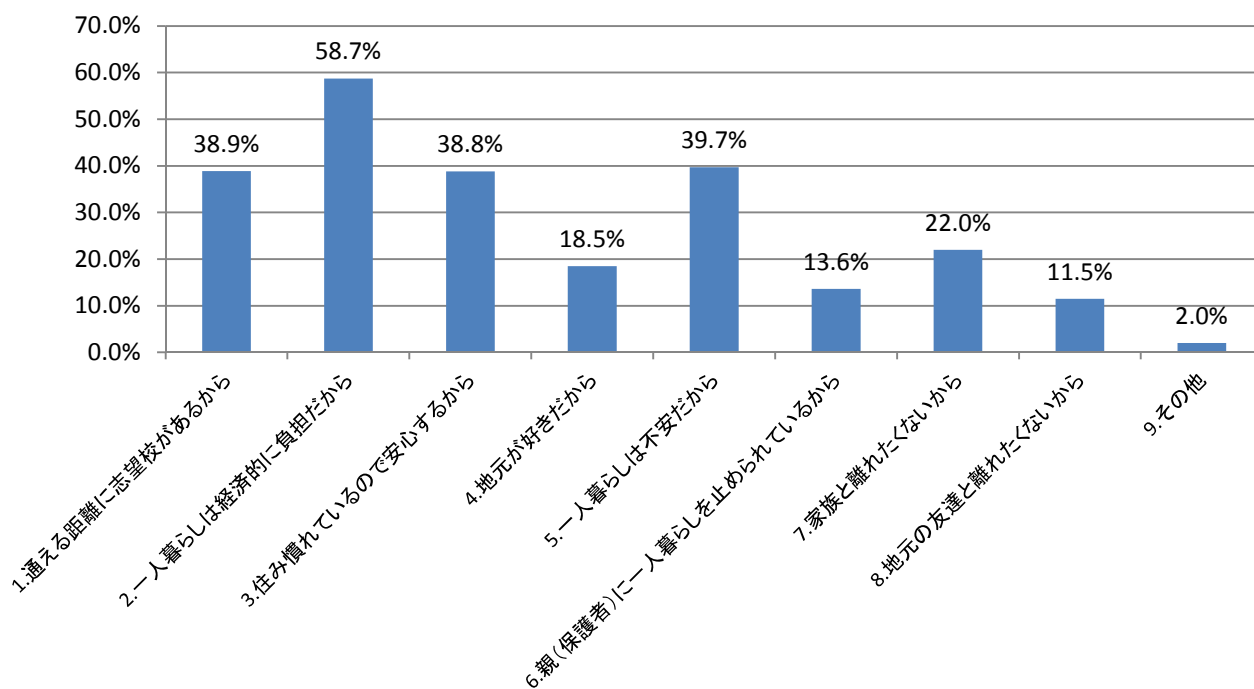


▼高校卒業後、進学する際にあなたは自宅から通いたいですか？×居住エリア別

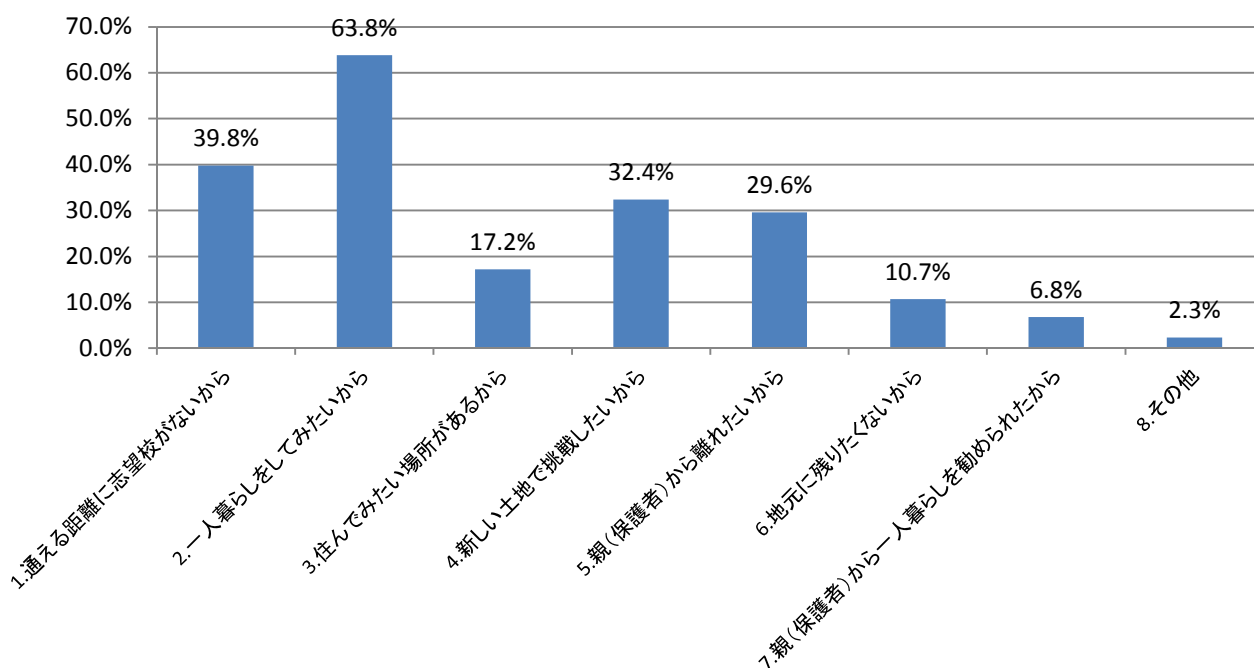


- 1.自宅から通いたい
- 2.自宅に近いところで一人暮らしをしたい
- 3.地元を離れ一人暮らしをしたい
- 4.地元を離れ学生寮や親族の家から通いたい
- 5.どちらでもかまわない
- 6.進学しない・海外留学したい

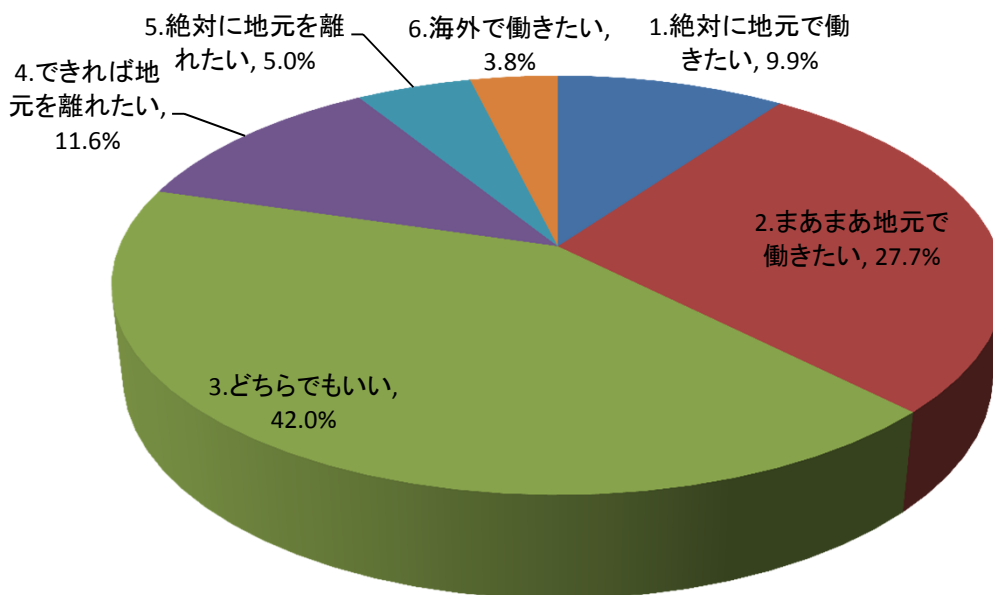
Q14-1. (自宅から通いたいとお答えの方へ) なぜ自宅から通いたいと思うのですか？
(MA)



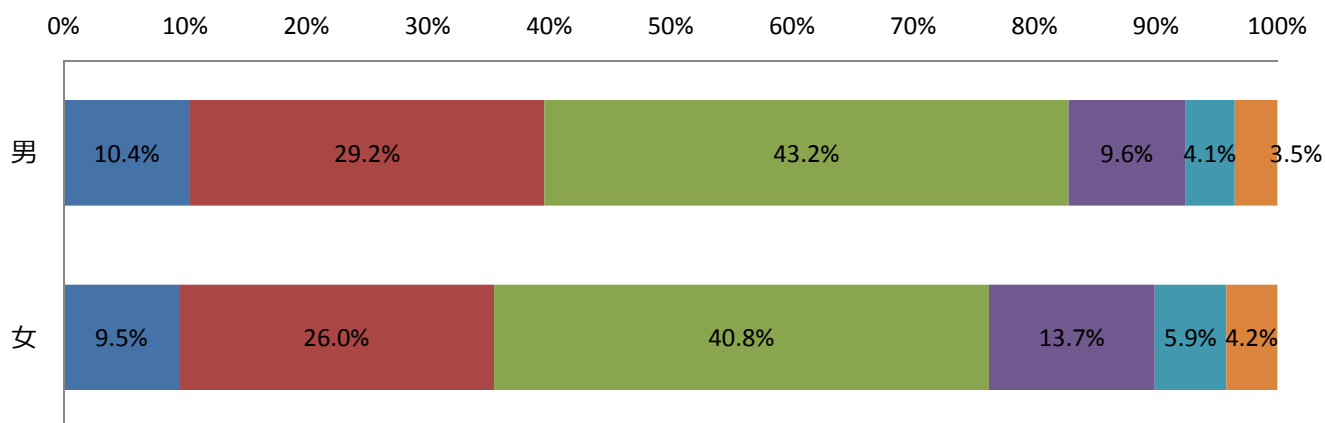
Q14-2. (一人暮らしをしたいとお答えの方へ) なぜ一人暮らしをしたいと思うのですか？
(MA)



Q15就職する際、あなたは地元で働きたいですか？(SA)

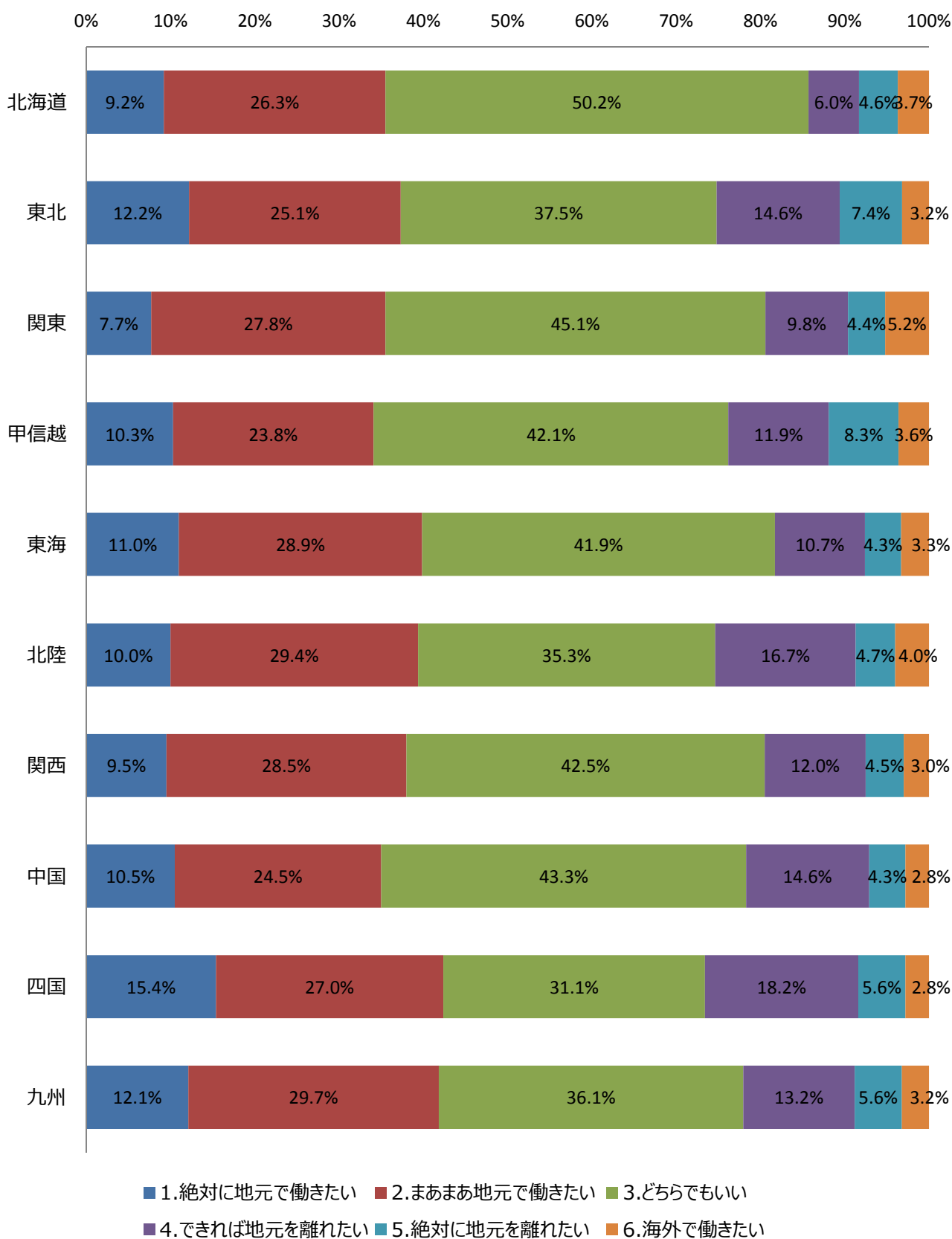


▼就職する際、あなたは地元で働きたいですか？×男女別

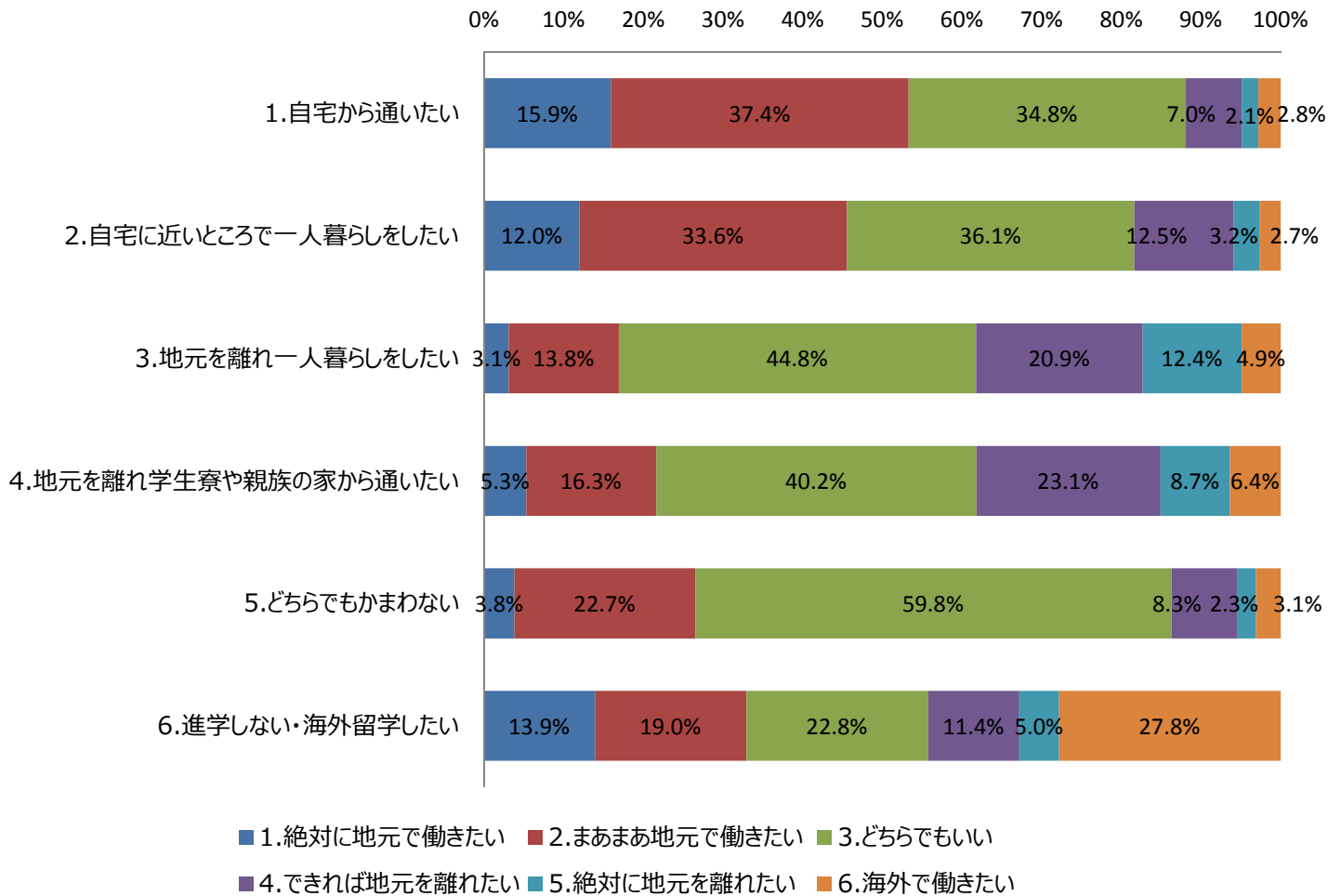


- 1.絶対に地元で働きたい ■ 2.まあまあ地元で働きたい ■ 3.どちらでもいい
- 4.できれば地元を離れたい ■ 5.絶対に地元を離れたい ■ 6.海外で働きたい

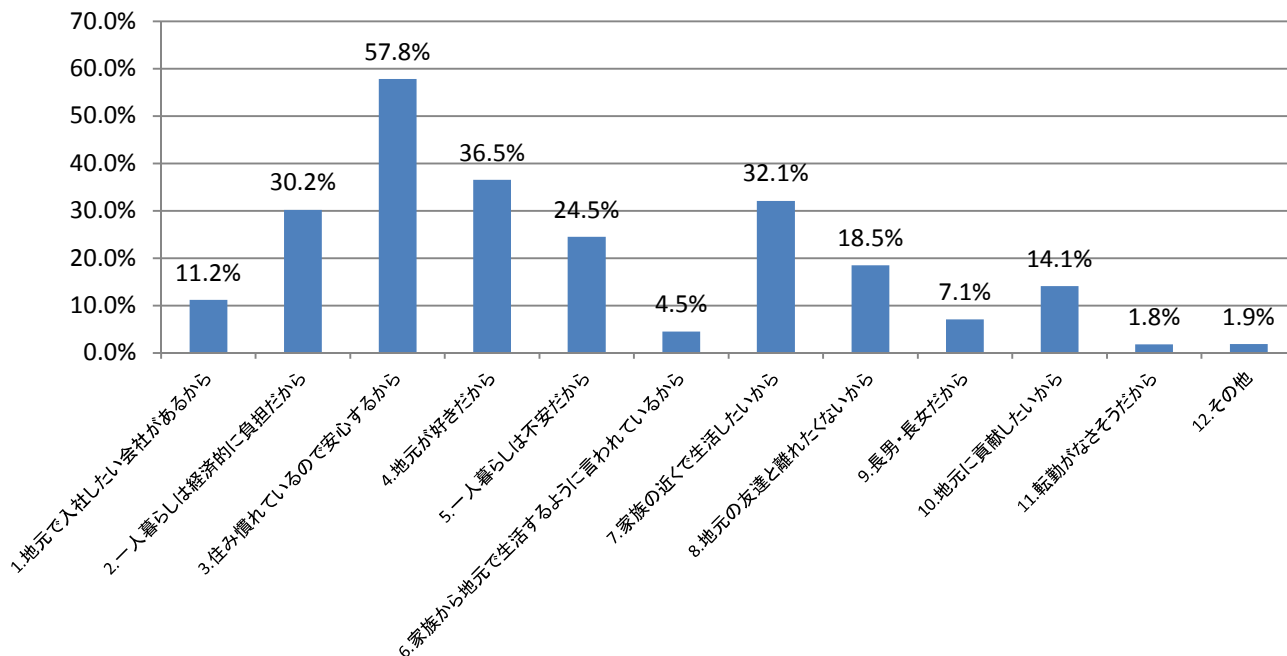
▼ 就職する際、あなたは地元で働きたいですか？ ×居住エリア別



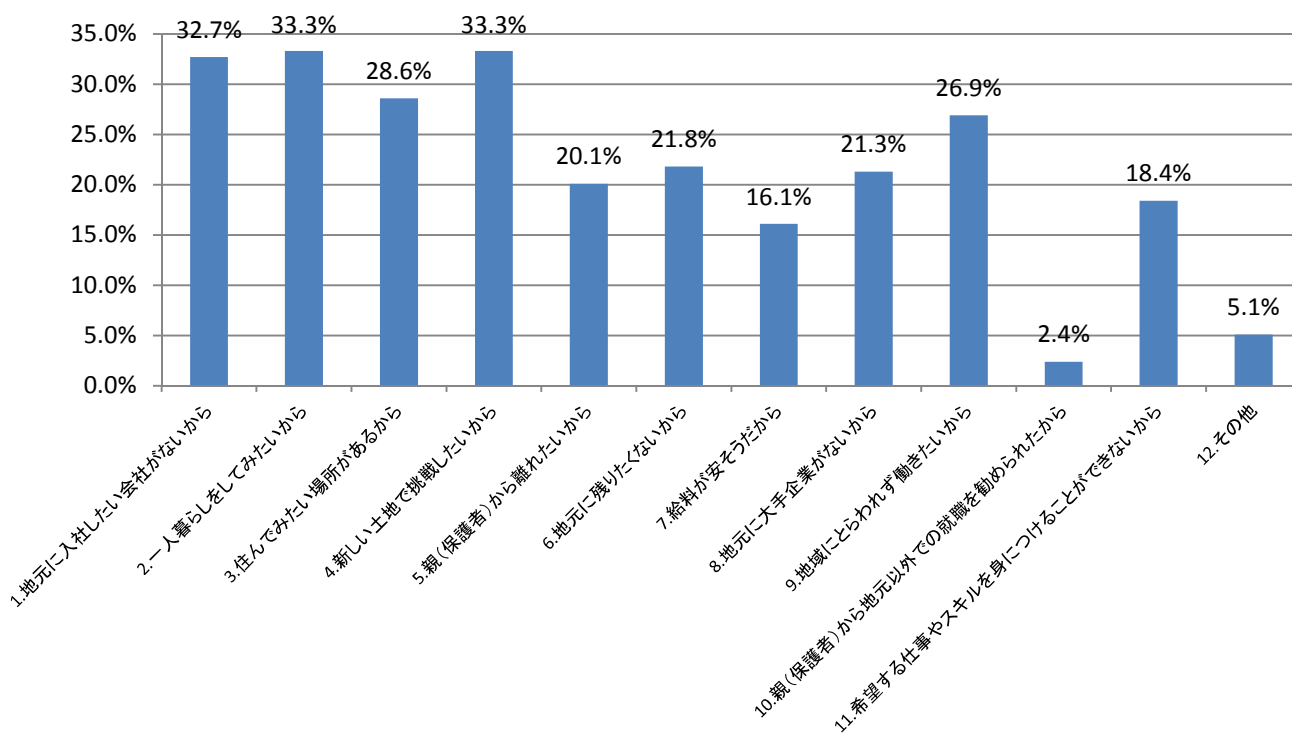
▼地元に進学したいですか×地元で働きたいですか？



Q15-1. (地元で働きたいと答えた方へ) なぜ地元で働きたいと思うのですか？ (MA)

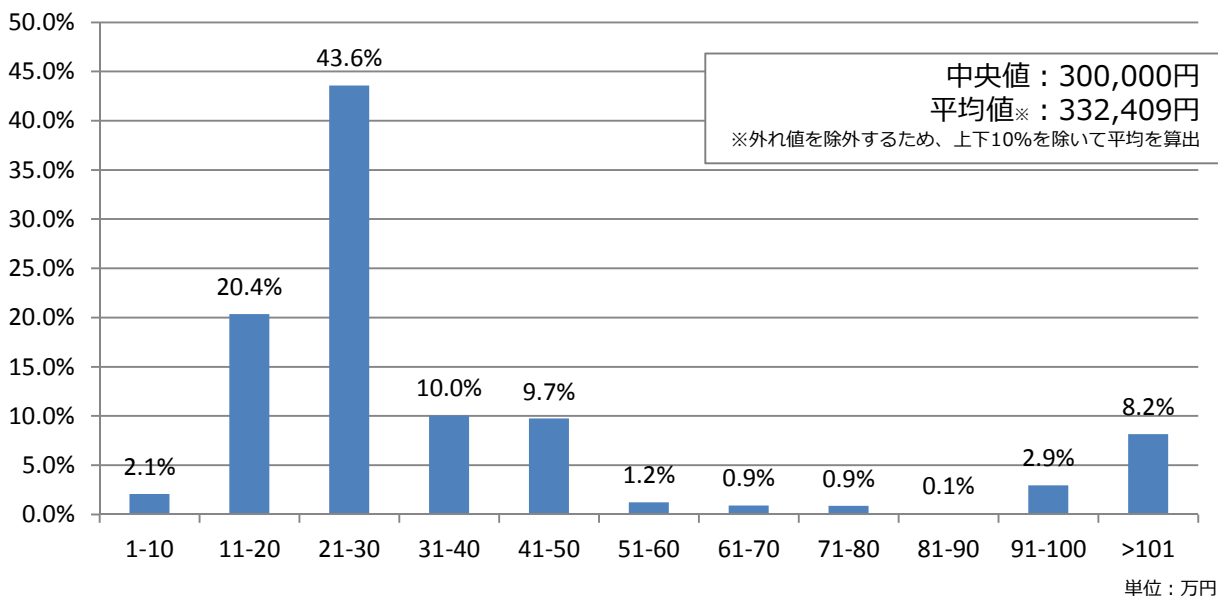


Q15-2. (地元を離れたいと答えた方へ) なぜ地元を離れて働きたいと思うのですか？ (MA)

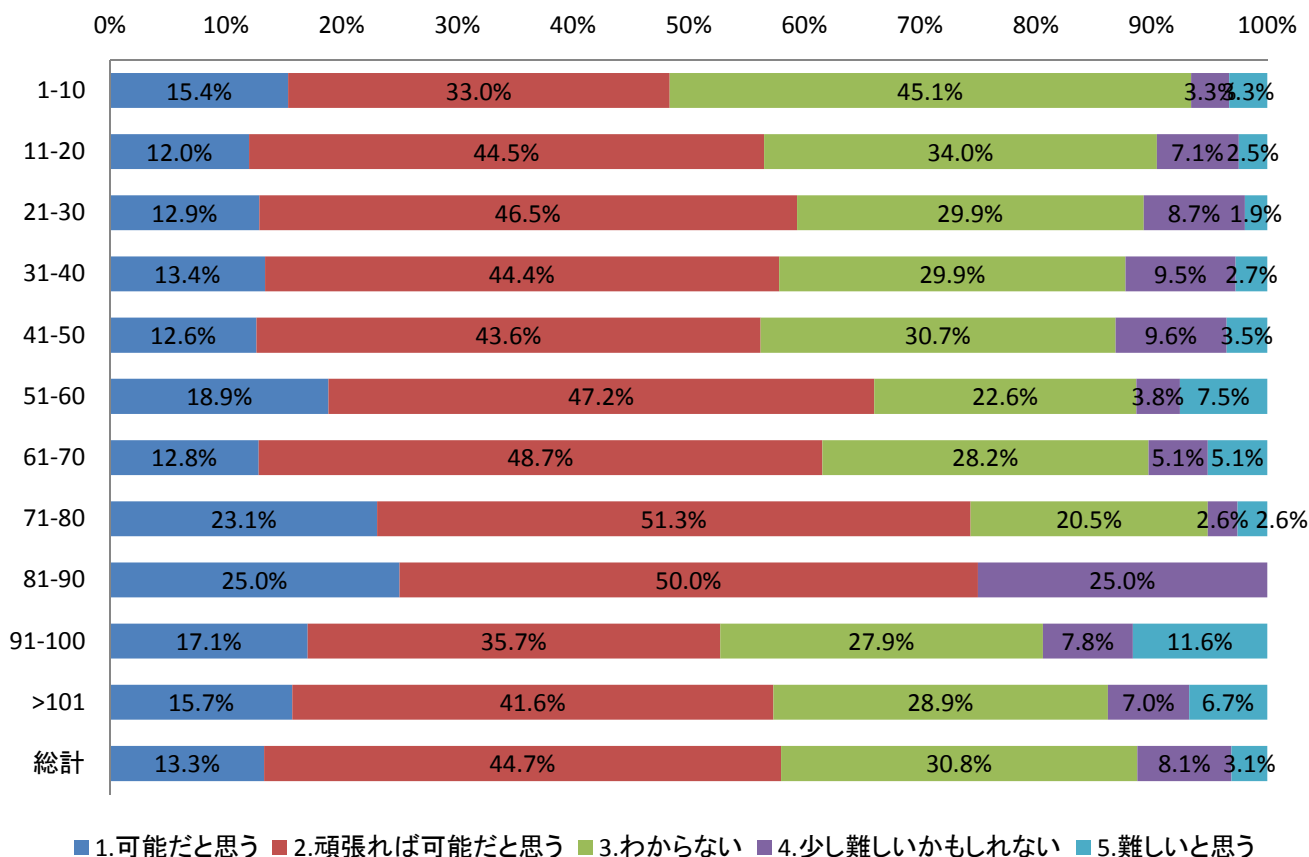


N=788
(無回答除く)

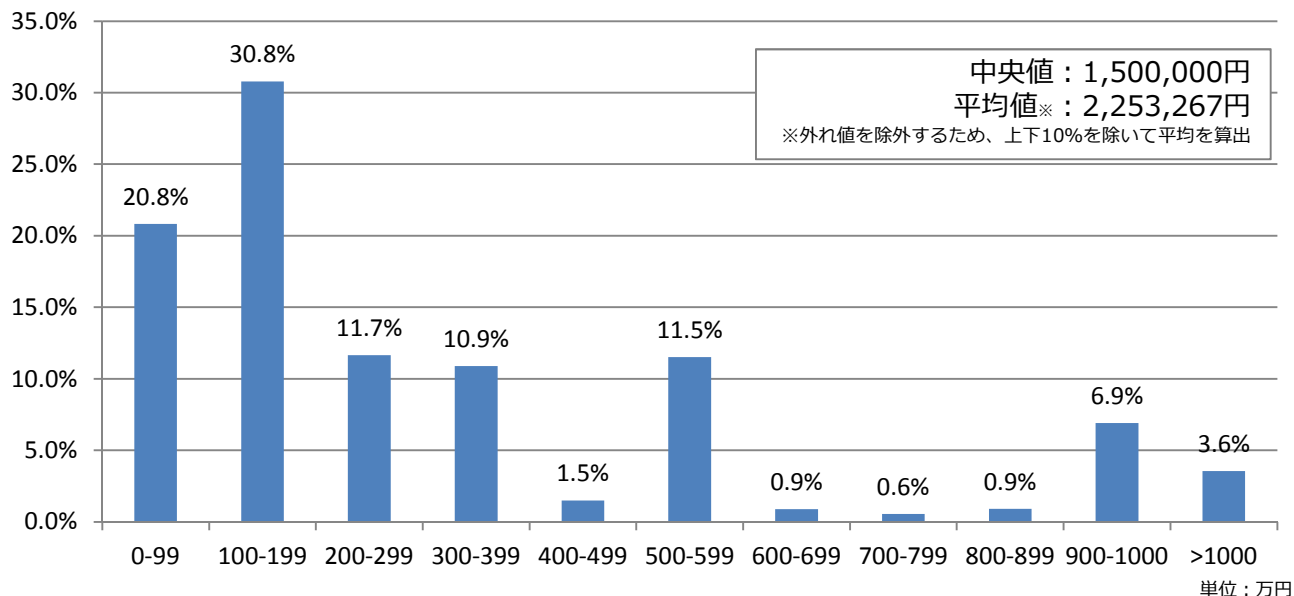
Q16. あなたは10年後、月にいくらくらい収入を得ていたいですか？万単位で数字を記入してください。



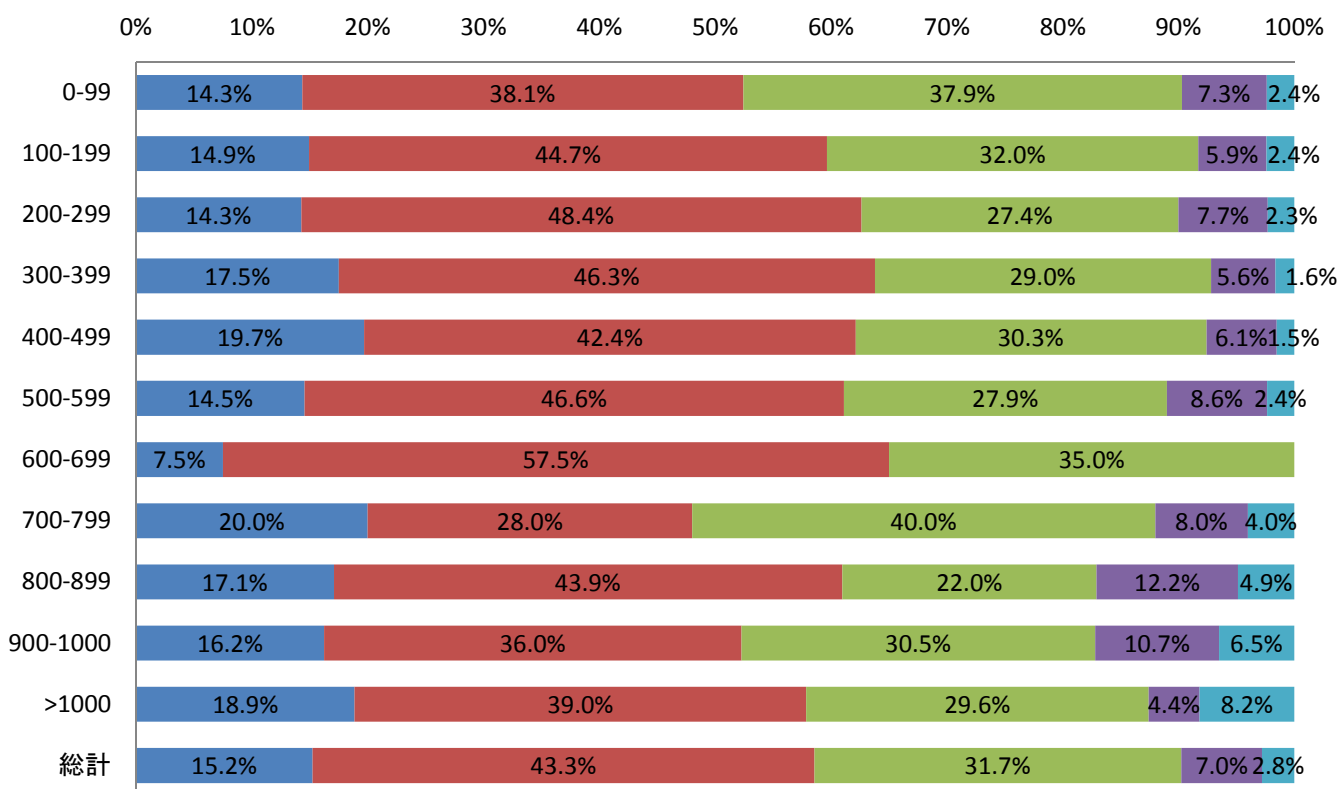
Q17. 上で答えた金額をもらうことは、可能だと思いますか？（回答金額別）



Q18.あなたは10年後、最低でもいくらくらい貯金したいですか？

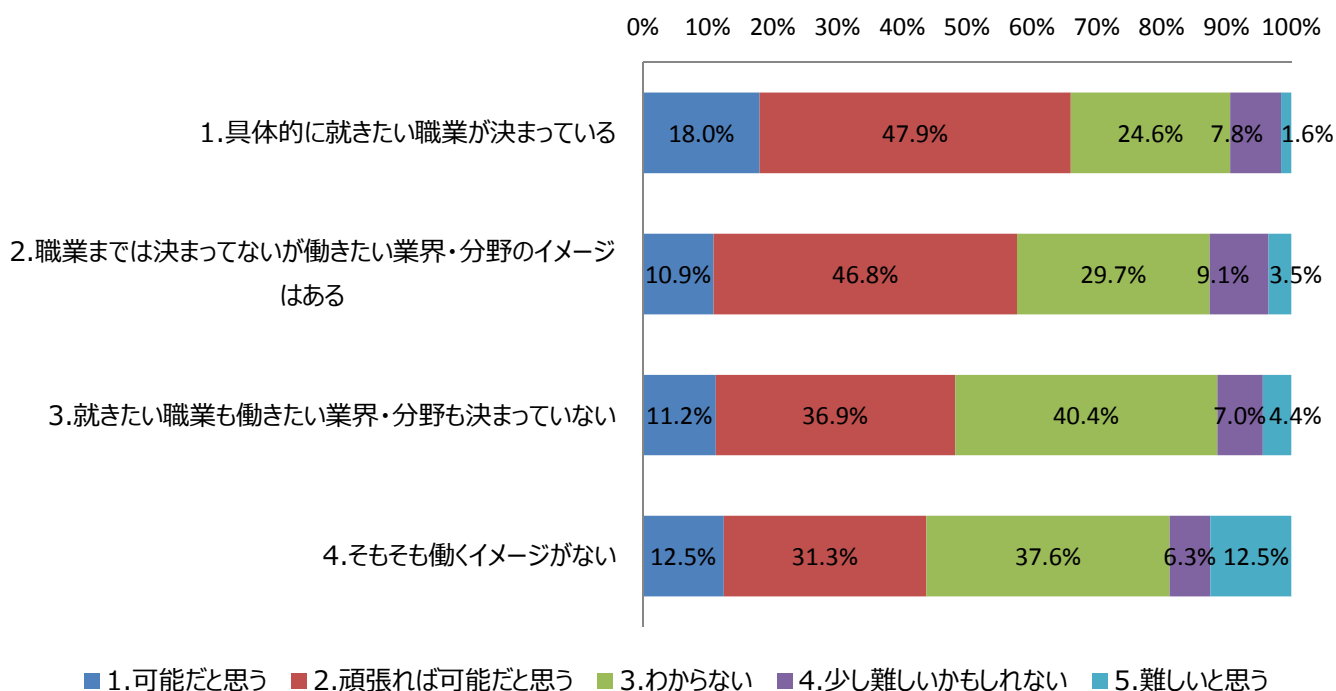


Q19.上で答えた金額の貯金は、可能だと思いますか？

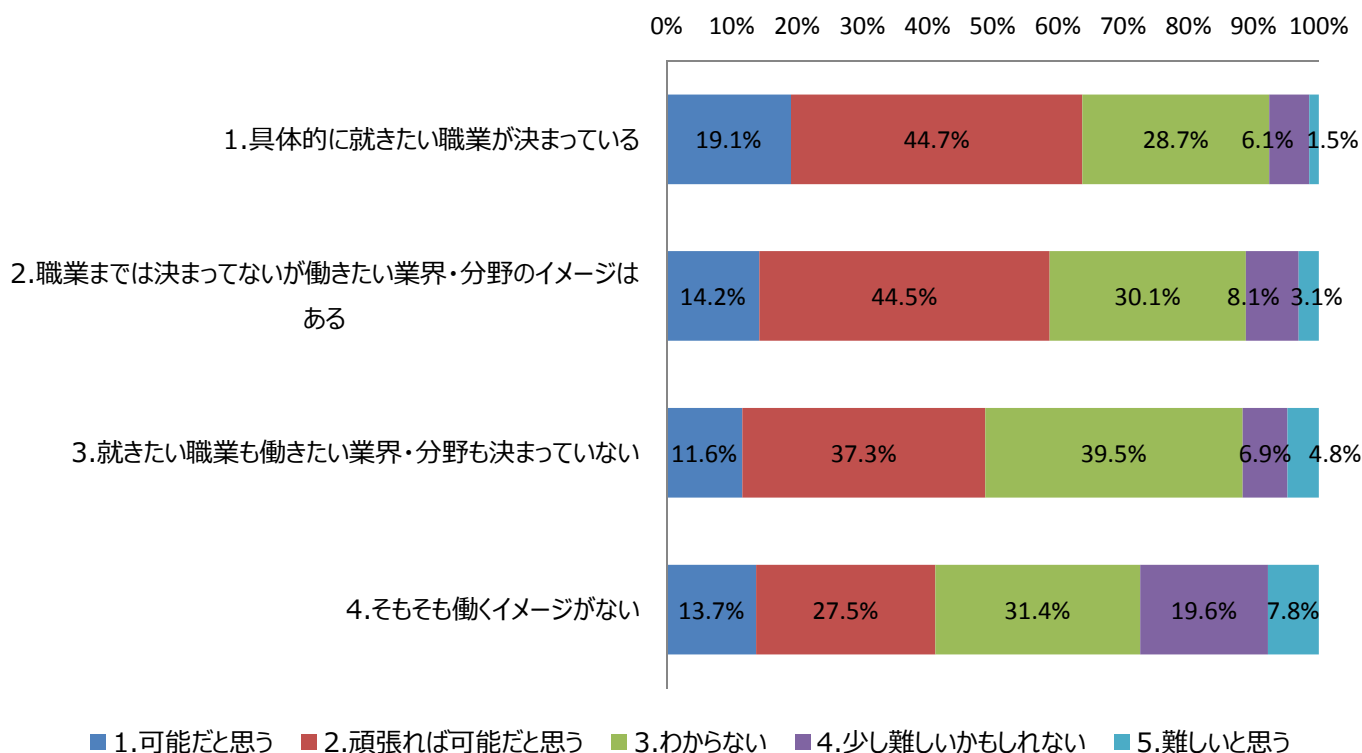


■ 1. 可能だと思う ■ 2. 頑張れば可能だと思う ■ 3. わからない ■ 4. 少し難しいかもしれない ■ 5. 難しいと思う

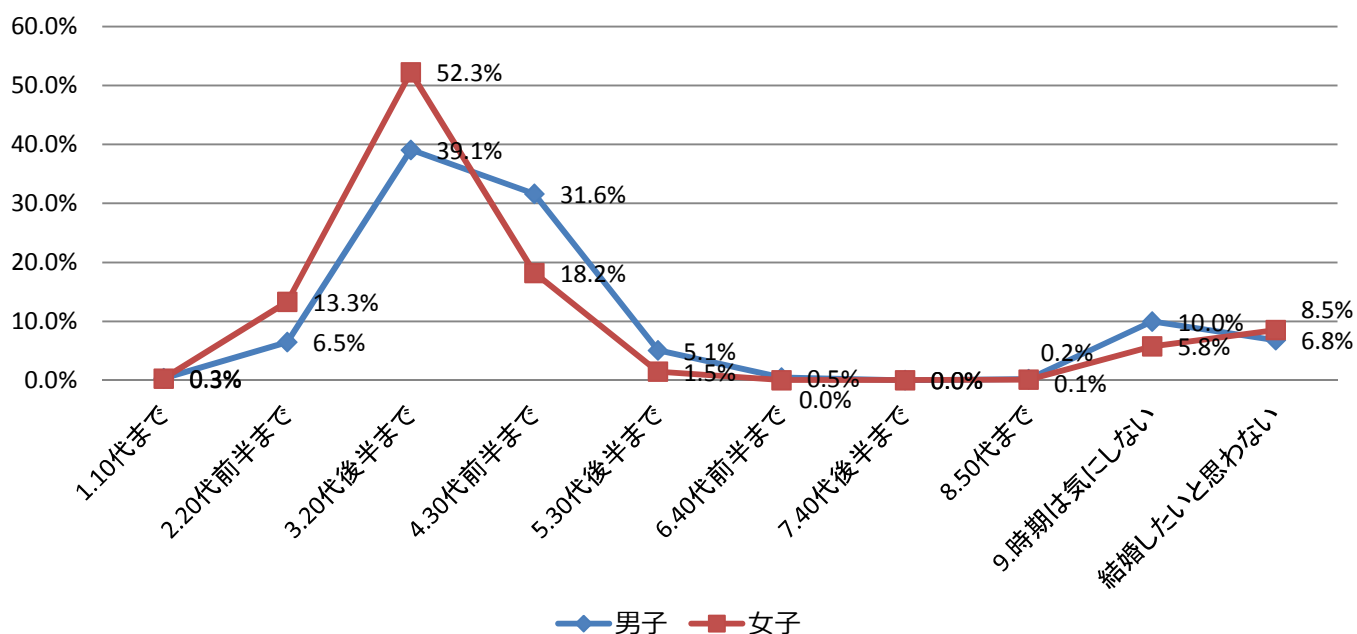
▼「将来、就きたい職業は決まっていますか？」×希望の月収は可能だと思うか？



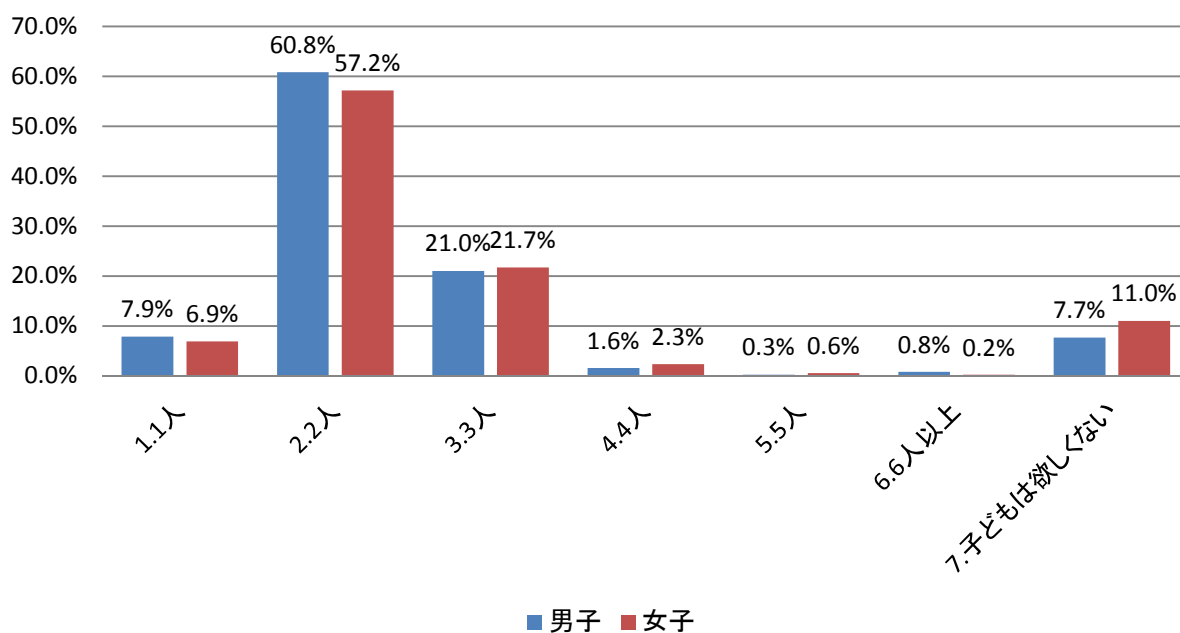
▼「将来、就きたい職業は決まっていますか？」×希望の貯蓄額は可能だと思うか？



Q20.あなたは、いつ頃までに結婚したいですか？



Q21.将来、子どもは何人欲しいですか？



Q22. 将来の働き方についておうかがいします。自分の考えに近いと直感的に思うものを選んでください。

